



# 令和 7 年度 第 3 学年 シラバス



日本歯科大学東京短期大学

歯科衛生学科

The Nippon Dental University College at Tokyo,  
Department of Dental Hygiene

## 建 学 の 精 神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」とする。

## 教 育 の 理 念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門の知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定している。この目的を体として、医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成する。

## 教 育 の 目 的

教育の理念を具現化するために、歯科技工学科では2年間、歯科衛生学科では3年間の在学期間中に、一般教養科目の充実を図って短大教育の特色を出し、専門科目については、歯科医療の基礎と臨床に関する最新の講義と基礎・臨床実習を行う。高度の専門知識と技術、応用的研究能力、さらに豊かな人間性を身に付けた歯科技工士・歯科衛生士の総合的な教育を行い、グローバルな視点を持ち、歯科医師とのチーム医療により、国民の歯科保健増進に総合的に寄与する人材を育成することを目的とする。

## 教 育 の 目 標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
6. 社会の要求とEBM（Evidence Based Medicine）を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
7. 問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。

## アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「自主独立」の精神を理解し、基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

## カリキュラムポリシー

歯科衛生学科

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目である。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を習得できる授業科目である。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目である。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図る。

## 学習成果

学校法人日本歯科大学全体としての建学の精神および教育の目的に基づき、日本歯科大学東京短期大学の学生が卒業までに身につけるべき知識や資質、能力等を学習成果と定めている。

歯科衛生学科

1. 歯科予防処置、歯科診療補助および歯科保健指導に関する知識と技術を身につける。
2. 医療における倫理観と豊かな人間性を身につける。
3. 自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上を図る姿勢を身につける。
4. 良好な人間関係を構築できるコミュニケーション能力および多職種と連携する力を身につける。

## ディプロマポリシー

歯科衛生学科

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

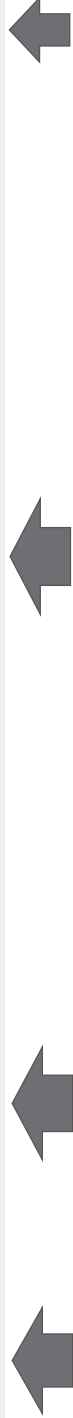
歯科衛生士課程

| 項 目<br>授業科目 |               | 基礎分野                   |                                    | 専門基礎分野                 |                        |                                   |                 | 専門分野       |             |             |             |             |             | 選択必修 |
|-------------|---------------|------------------------|------------------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------------------|-----------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|
|             |               | 人科学<br>と的<br>生活<br>の基盤 | く人<br>体へ<br>の歯・<br>口腔<br>と機能<br>を除 | 歯・口<br>腔の<br>構造と<br>機能 | 疾病<br>の成り<br>立ち<br>及び回 | 仕に歯<br>組間の<br>口腔の<br>健康と<br>社会との防 | 歯科<br>衛生士<br>概論 | 臨床<br>歯科医学 | 歯科予<br>防処置論 | 歯科保<br>健指導論 | 歯科診<br>療補助論 | 臨床・<br>臨地実習 | 選択・必<br>修分野 |      |
| 基礎分野        | 自然科学          | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | コミュニケーション学    | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 健康科学          | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 実践英語          | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 心理学           | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 倫理学           | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 情報リテラシー       | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
| 専門基礎分野      | 文章表現法         | ○                      |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 生命科学概論        |                        | ○                                  |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 解剖学           |                        | ○                                  |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 栄養代謝学         |                        | ○                                  |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 生理学           |                        | ○                                  | ○                      |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 口腔解剖学         |                        |                                    | ○                      |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 組織発生学         |                        | ○                                  | ○                      |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 病理学           |                        |                                    |                        | ○                      |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 微生物学          |                        |                                    |                        | ○                      |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 薬理学           |                        |                                    |                        | ○                      |                                   |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 口腔衛生学         |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 衛生学・公衆衛生学     |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 地域保健活動論       |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 歯科保健統計学       |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 衛生行政          |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 社会福祉概論        |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 看護概論          |                        |                                    |                        |                        | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 言語発達・摂食嚥下学    |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
|             | 専門分野          | 歯科衛生士概論                |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯科保存学       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯周病学        |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯科補綴学       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 口腔外科学       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 小児歯科学       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 矯正歯科学       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯科麻酔・全身管理学  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯科放射線学      |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 高齢者歯科学      |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 障害者歯科学      |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
| 歯科予防処置論基礎   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 歯科予防処置論応用   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 歯科予防処置論基礎実習 |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 歯科予防処置論応用実習 |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 総合歯科予防処置論   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 総合歯科予防処置実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            | ○           |             |             |             |             |      |
| 歯科保健指導論基礎   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 歯科保健指導論応用   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 歯科保健指導基礎実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 歯科保健指導応用実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 総合歯科保健指導論   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 栄養指導論       |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             | ○           |             |             |             |      |
| 歯科診療補助論基礎   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 歯科診療補助論応用   |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 歯科診療補助基礎実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 歯科診療補助応用実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 総合歯科診療補助実習  |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 臨床臨地実習Ⅰ     |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             | ○           |             |      |
| 臨床臨地実習Ⅱ     |               |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             | ○           |             |             |      |
| 選択必修分野      | 口腔保健管理学       |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | 介護技術論         |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | 実践スポーツ・健康学    |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | フィジカル・エクササイズ  |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | チーム歯科医療論      |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | 歯科審美学         |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | ヘルスプロモーション活動論 |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | 実践歯科英会話       |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
| その他の科目      | 卒業研究          |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 |            |             |             |             |             | ○           |      |
|             | 基礎医学総論        |                        | ○                                  | ○                      | ○                      | ○                                 |                 |            |             |             |             |             |             |      |
|             | 臨床歯科学総論       |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          |             |             |             |             |             |      |
|             | 歯科衛生学総論       |                        |                                    |                        |                        |                                   |                 | ○          | ○           | ○           |             |             |             |      |
| 計           | 8             | 6                      | 4                                  | 4                      | 8                      | 2                                 | 11              | 7          | 7           | 7           | 2           |             |             |      |

| 項目            |             | カリキュラムポリシー                                                                             |                                                                               |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ディプロマポリシー                                          |                           |                                                          |                                                       |  |
|---------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--|
|               |             | 成に的年の門野散教を学、の4分、育育し習熟進分野専履のてで得行野、門長理いさめとに連基を念まるかと大択選にすよつとも別必分基基う目にし修野礎づに主基、分、分基幅的統学野専、 | でと歯かる科基き感と科なへ歯礎る性し医人き生分授をて療療歯士野業履必性広との科之要べをいし科目るなシ歯理て目でこ思や養野長はすを考りしと職、がカス、豊す歯 | で礎りは専さめス、門る知ト歯基授識と科礎業、し医分科柱て療野目術必スのでを要べ科す修なシ目、得基ヤ | 目力こ判を門と識と科専でをと脚題基も、し医門す修の力主導に技で専分、得でやえ分、術必ス野でさ自て野基を要べのきるら、で歯修なシ科る基研総得分得専ヤ目授本完全た野す門リは業的すめ、こるめス、科能るなと専と知ト歯 | す得れビ資療は選でらフ職、、択きの少な予高必修識を、ム先分業、奨励歯進野科技療代療歯の目前えのや科科でを、ト歯医日修そ 際 | の協命いす光力歯てべ業を学、てを得部日の授識と、本教り、所歯育主教属科業す育術大性、内院卒に容の生お | 得と歯し技科で歯医いお療るよにび聞能す度るを知修職 | るるの健患人入能高康の関々力い管中核性を業理防を対しにを職とちてつ実供も、、け践しに歯豊でて、日科のいき資腔疾な | き向職自覚齒る上と己と科にし研論勤努て續理生めのに職士る歯協にとこの力み基しとの、づてが履専いので持門て自 |  |
| 基礎分野          | 自然科学        |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               |                                                    | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | コミュニケーション学  |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 健康科学        |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 実践英語        |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 心理学         |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
| 専門基礎分野        | 倫理学         |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 情報リテラシー     |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 文章表現法       |                                                                                        | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 生命科学概論      | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 解剖学         | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 栄養代謝学       | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 生理学         | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 口腔解剖学       | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 組織発生学       | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 病理学         | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 微生物学        | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 薬理学         | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 口腔衛生学       | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 衛生学・公衆衛生学   | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 地域保健活動論     | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               |                                                    | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 歯科保健統計学     | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               |                                                    | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 衛生行政        | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 社会福祉概論      | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 看護概論        | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 言語発達・摂食嚥下学  | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
| 専門分野          | 歯科衛生士概論     | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   | ○                                                                                                        |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科保存学       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 歯周病学        | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 歯科補綴学       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 口腔外科学       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 小児歯科学       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 矯正歯科学       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 歯科麻酔・全身管理学  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 歯科放射線学      | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 高齢者歯科学      | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 障害者歯科学      | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 歯科予防処置論基礎   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科予防処置論応用   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科予防処置論基礎実習 | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科予防処置論応用実習 | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 総合歯科予防処置論   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 総合歯科予防処置実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科保健指導論基礎   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科保健指導論応用   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科保健指導基礎実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科保健指導応用実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 総合歯科保健指導論   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 栄養指導論       | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
|               | 歯科診療補助論基礎   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科診療補助論応用   | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科診療補助基礎実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 歯科診療補助応用実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 総合歯科診療補助実習  | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               | 選択必修分野      | 臨床臨床実習Ⅰ                                                                                | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
|               |             | 臨床臨床実習Ⅱ                                                                                | ○                                                                             |                                                   |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         | ○                                                        |                                                       |  |
| 口腔保健管理学       |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
| 介護技術論         |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
| 実践スポーツ・健康学    |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
| フィジカル・エクササイズ  |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
| チーム歯科医療論      |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         | ○                                                        | ○                                                     |  |
| 歯科審美学         |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
| ヘルスプロモーション活動論 |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    | ○                         |                                                          |                                                       |  |
| 実践歯科英会話       |             | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             |                                                    |                           |                                                          | ○                                                     |  |
| その他の科目        | 卒業研究        | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   |                                                                                                          | ○                                                             | ○                                                  |                           |                                                          | ○                                                     |  |
|               | 基礎医学総論      | ○                                                                                      |                                                                               | ○                                                 |                                                                                                          |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
|               | 臨床歯科学総論     | ○                                                                                      |                                                                               |                                                   | ○                                                                                                        |                                                               | ○                                                  | ○                         |                                                          |                                                       |  |
| 歯科衛生学総論       | ○           |                                                                                        |                                                                               |                                                   | ○                                                                                                        |                                                               | ○                                                  |                           |                                                          |                                                       |  |
| 計             |             | 59                                                                                     | 8                                                                             | 18                                                | 32                                                                                                       |                                                               | 53                                                 | 54                        | 31                                                       | 31                                                    |  |

ディプロマポリシー 本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

1. 齒科医國家に関する知識と技能を修得している。
2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、齒科治療の予防とともに口腔健康を管理を提議し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
3. 齒科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。



基礎分野

専門基礎分野

専門分野

選択必修分野

知識の大樹

3年生

特別授業（歯科衛生学総論・基礎医学総論・臨床歯科学総論）

ヘルスプロモーション活動論  
卒業研究  
実践歯科英会話  
歯科審美学  
チーム歯科医療論  
介護技術論  
口腔保健管理学

総合歯科予防処置論実習

総合歯科予防処置指導論

総合歯科診療補助実習

総合歯科診療指導論

臨床・臨地実習Ⅱ

知識の大樹

2年生

幹を太く

地域保健活動論

被害者歯科学  
高齢者歯科学  
歯科放射線学  
歯科麻酔・全身管理学  
矯正歯科学  
小児歯科学  
口腔外科学  
歯科補綴学  
歯周病学  
歯科保存学

看護概論

障害者歯科学

痛防実習・臨地実習Ⅰ

枝葉を増やし

歯科保健指導応用実習  
歯科診療補助応用実習  
歯科予防処置論応用実習  
歯科診療補助論応用  
歯科予防処置論応用  
歯科保健指導論応用

知識の苗木

1年生

知識の芽

実証英語  
心理学  
倫理学  
情報リテラシー  
コミュニケーション学  
文章表現法  
健康科学  
自然科学

薬理学  
微生物学  
病理学  
組織発生学  
口腔解剖学  
生理学  
栄養代謝学  
解剖学  
生命科学概論

栄養指導論

口腔衛生学  
衛生行政  
衛生・公衆衛生学  
社会福祉概論

歯科衛生士概論

歯科保健指導基礎実習  
歯科診療補助基礎  
歯科予防処置論基礎  
歯科保健指導論基礎

基礎分野

専門基礎分野

専門分野

選択必修分野

演習

実習

講義

## 総目次

|                 |    |
|-----------------|----|
| 本書の使い方.....     | 1  |
| 令和7年度教務予定表..... | 2  |
| 前学期授業科目.....    | 4  |
| 後学期授業科目.....    | 27 |
| 特別授業期授業科目.....  | 48 |



## 本書の使い方

本書は、日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科の学生のみなさんが、履修すべき授業や実習の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に参加する意欲を起し、勉学の習慣を培うために作成しました。

各授業と実習を系統的に理解できるように下記にまとめてありますので、有効に活用して下さい。

### 記

- 1)受講に先だって、事前に該当授業と実習内容に目を通しておくこと
- 2)受講の際は、本書を必ず持参して、必要に応じてチェックすること
- 3)やむを得ず欠席した場合には、該当科目のページを確認しておくこと
- 4)休講などの場合には、該当科目の変更などを確認しておくこと
- 5)予習と復習の指針とすること
- 6)試験に際しては、試験範囲などの系統的な自学自習の指針とすること

# 令和7年度 教務予定表

| 月 | 日(曜)  | 事 項                                                                                                                                             |
|---|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | 4(金)  | 入学式                                                                                                                                             |
|   | 5(土)  | 生命歯学部・東京短大合同新入生歓迎会(予定)                                                                                                                          |
|   | 7(月)  | 技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期オリエンテーション [8日(火)まで]<br>技工学科第2学年・衛生学科第2学年 前学期 オリエンテーション・前学期授業開始<br>衛生学科第3学年 前学期 オリエンテーション,専攻科歯科衛生学専攻 前学期オリエンテーション [8日(火)まで] |
|   | 8(火)  | 専攻科歯科技工学専攻第2学年 前学期オリエンテーション・前学期授業開始<br>衛生学科第3学年 臨床・臨地実習再開 [7月24日(木)まで]                                                                          |
|   | 9(水)  | 技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期授業開始<br>専攻科歯科衛生学専攻 前学期授業開始                                                                                                 |
|   | 21(月) | 衛生学科第3学年 前学期授業開始 [9月29日(月)まで]                                                                                                                   |
|   | 下旬    | 技工学科第2学年 登院式                                                                                                                                    |
|   | 26(土) | 合同合宿・クラブ活動週間 [28日(月)まで]                                                                                                                         |
|   | 30(水) | 休講[5月2日(金)まで] <b>予定</b>                                                                                                                         |
| 5 | 23(金) | 学生健康診断(専攻科を除き休講)                                                                                                                                |
| 6 | 1(日)  | 日本歯科大学創立記念日                                                                                                                                     |
|   | 上旬    | 衛生学科第2学年 全国小学生歯みがき大会<br>衛生学科第2学年 歯と口の健康週間事業                                                                                                     |
|   | 6(金)  | 技工学科第1学年 前学期試験 [6月10日(火)・9月5日(金)]                                                                                                               |
|   | 19(木) | 技工学科第1学年 前学期追再試験 [6月26日(木)・9月12日(金)]                                                                                                            |
| 7 | 上旬    | 短期大学交流会                                                                                                                                         |
|   | 7(月)  | 衛生学科第3学年 千代田区立富士見小学校集団指導                                                                                                                        |
|   | 22(火) | 技工学科第2学年 就職ガイダンス<br>衛生学科第1学年・第2学年前学期試験 [7月28日(月)まで]                                                                                             |
|   | 23(水) | 技工学科第2学年 進学ガイダンス                                                                                                                                |
|   | 28(月) | 技工学科第1学年 夏期休暇 [8月29日(金)まで]<br>衛生学科第3学年 前学期試験 [30日(水)まで]<br>専攻科歯科技工学専攻第2学年 夏期休暇 [9月5日(金)まで]                                                      |
|   | 30(水) | 技工学科第2学年 夏期休暇 [8月22日(金)まで]                                                                                                                      |
|   | 下旬    | 技工学科第2学年 企業見学会                                                                                                                                  |
|   | 4(月)  | 衛生学科第3学年 前学期追再試験 [6日(水)まで]<br>衛生学科第1学年 前学期追再試験 ,衛生学科第2学年 前学期追再試験 [8日(金)まで]                                                                      |
|   | 7(木)  | 衛生学科第3学年 夏期休暇 [8月22日(金)まで]                                                                                                                      |
|   | 12(火) | 衛生学科第1学年 夏期休暇 [9月29日(月)まで],衛生学科第2学年 夏期休暇 [8月17日(水)まで]<br>専攻科歯科衛生学専攻 夏期休暇 [8月29日(金)まで]                                                           |
|   | 25(月) | 衛生学科第3学年 授業再開 [9月29日(月)まで]<br>技工学科第2学年 授業再開 [9月8日(月)まで]                                                                                         |
| 9 | 1(月)  | 技工学科第1学年 授業再開 [9月26日(金)まで]<br>専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [1日(月)まで]                                                                                         |
|   | 4(木)  | 専攻科歯科衛生学専攻 前学期試験 [5日(金)まで]                                                                                                                      |
|   | 8(月)  | 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [9月30日(火)まで]<br>専攻科歯科衛生学専攻 前学期追再試験 [9(火)まで]                                                                                 |
|   | 9(火)  | 技工学科第2学年 前学期試験 [10日(水)まで]                                                                                                                       |
|   | 16(火) | 技工学科第2学年 前学期追再試験 [17日(水)まで]                                                                                                                     |
|   | 18(木) | 衛生学科第2学年授業再開[19日(金)まで]                                                                                                                          |
|   | 22(月) | 衛生学科第2学年 臨床・臨地実習オリエンテーション [29日(月)まで]                                                                                                            |
|   | 25(木) | 衛生学科第2学年 登院式                                                                                                                                    |
|   | 30(月) | 衛生学科第1,2,3学年 後学期オリエンテーション                                                                                                                       |
|   | 下旬    | 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構学習成果の提出締切                                                                                                |

| 月  | 日(曜)  | 事 項                                                                                                                                                                             |
|----|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10 | 1(水)  | 技工学科第1, 2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第1学年 後学期授業開始<br>衛生学科第2学年 臨床・臨地実習開始<br>衛生学科第3学年 後学期授業開始 [3月上旬まで], 専攻科歯科衛生学専攻 後学期オリエンテーション [3日(金)まで]<br>専攻科歯科技工学専攻第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 |
|    | 3(金)  | 衛生学科第2学年 後学期授業開始                                                                                                                                                                |
|    | 6(月)  | 専攻科歯科衛生学専攻 後学期授業開始                                                                                                                                                              |
|    | 11(土) | 富士見祭 [12日(日)まで]                                                                                                                                                                 |
|    | 23(木) | 技工学科第1学年 後学期試験 [12月1日(月)・12月15日(月)・2月6日(金)・2月9日(月)]                                                                                                                             |
|    | 30(木) | 技工学科第1学年 後学期追再試験 [12月8日(月)・12月22日(月)・2月16日(月)・2月17日(火)]                                                                                                                         |
|    | 下旬    | 衛生学科第2学年 上級救命講習                                                                                                                                                                 |
| 11 | 14(金) | 専攻科歯科衛生学専攻 目黒区目黒西中学校保健指導                                                                                                                                                        |
|    | 18(火) | 衛生学科第3学年 文京区立茗台中学校集団指導                                                                                                                                                          |
| 12 | 12(金) | 技工学科第2学年 後学期試験 [15日(月)まで]                                                                                                                                                       |
|    | 15(月) | 衛生学科第3学年 後学期試験 [16日(火)まで]                                                                                                                                                       |
|    | 18(木) | 技工学科第2学年 後学期追再試験 [19日(金)まで]<br>衛生学科第3学年 後学期追再試験 [22日(月)まで]                                                                                                                      |
|    | 未定    | 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施小論文試験                                                                                                                                  |
|    | 22(月) | 技工学科第2学年 冬期休暇 [1月6日(火)まで]                                                                                                                                                       |
|    | 23(火) | 技工学科第1学年 冬期休暇 [1月6日(火)まで]<br>衛生学科第3学年 冬期休暇 [1月5日(月)まで]                                                                                                                          |
|    | 24(水) | 衛生学科第1学年 冬期休暇 [1月2日(金)まで]                                                                                                                                                       |
|    | 25(木) | 専攻科歯科技工学専攻第2学年 冬期休暇 [1月6日(火)まで]                                                                                                                                                 |
|    | 26(金) | 専攻科歯科衛生学専攻 冬期休暇 [1月5日(月)まで]                                                                                                                                                     |
|    | 29(月) | 衛生学科第2学年 冬期休暇 [1月2日(金)まで]                                                                                                                                                       |
| 1  | 5(月)  | 衛生学科第2学年 臨床・臨地実習再開<br>衛生学科第1学年 授業再開 [1月21日(水)まで]                                                                                                                                |
|    | 6(火)  | 衛生学科第2学年 授業再開 [1月20日(火)まで], 衛生学科第3学年 授業再開 [3月上旬まで]<br>専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2月27日(金)まで]                                                                                              |
|    | 7(水)  | 技工学科第1学年 授業再開 [2月5日(木)まで], 技工学科第2学年 授業再開 [2月中旬まで]<br>専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [2月20日(金)まで]                                                                                           |
|    | 19(月) | 技工学科第2学年 第1回卒業試験                                                                                                                                                                |
|    | 22(木) | 専攻科歯科衛生学専攻 後学期試験 [23日(金)まで]                                                                                                                                                     |
|    | 29(木) | 衛生学科第1学年 後学期試験 [2月6日(金)まで], 専攻科歯科衛生学専攻 後学期追再試験 [30日(金)まで]                                                                                                                       |
|    | 30(金) | 技工学科第2学年 第2回卒業試験                                                                                                                                                                |
|    | 下旬    | 衛生学科第3学年 第1回卒業試験, 専攻科歯科衛生学専攻 研究成果発表会                                                                                                                                            |
| 2  | 13(金) | 衛生学科第1学年 後学期追再試験 [20日(金)まで]                                                                                                                                                     |
|    | 16(月) | 衛生学科第2学年 後学期試験 [18日(水)まで]                                                                                                                                                       |
|    | 中旬    | 技工学科第1学年 上級救命講習                                                                                                                                                                 |
|    | 中旬    | 技工学科第2学年 歯科技工士国家試験                                                                                                                                                              |
|    | 中旬    | 衛生学科第3学年 第2回卒業試験                                                                                                                                                                |
|    | 18(水) | 技工学科第1学年 春期休暇開始                                                                                                                                                                 |
|    | 20(金) | 衛生学科第2学年 後学期追再試験 [25日(水)まで]<br>専攻科歯科技工学専攻第2学年 特別研究応用 研究成果発表会                                                                                                                    |
|    | 24(火) | 衛生学科第1学年 春期休暇開始                                                                                                                                                                 |
|    | 26(木) | 衛生学科第2学年 春期休暇開始                                                                                                                                                                 |
|    | 下旬    | 専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施審査結果通知                                                                                                                                 |
| 3  | 上旬    | 衛生学科第3学年 歯科衛生士国家試験                                                                                                                                                              |
|    | 上旬    | 学位記授与式 (卒業式・修了式)                                                                                                                                                                |
|    | 下旬    | 技工学科第2学年・衛生学科第3学年 国家試験合格発表                                                                                                                                                      |

## 歯科衛生学科 第3学年 前学期授業科目

|                      |    |
|----------------------|----|
| 卒業研究. . . . .        | 6  |
| 総合歯科予防処置論 . . . . .  | 9  |
| 口腔保健管理学. . . . .     | 11 |
| 言語発達・摂食嚥下学 . . . . . | 14 |
| 介護技術論. . . . .       | 17 |
| 歯科審美学 . . . . .      | 19 |
| 総合歯科保健指導論 . . . . .  | 21 |
| 臨床・臨地実習Ⅱ . . . . .   | 23 |
| 総合歯科診療補助実習 . . . . . | 25 |

令和7年度 歯科衛生学科 第3学年 前学期授業時間表

| 時 限<br>時間<br>曜日 | 1                   | 2                  | 3                      | 4                 |
|-----------------|---------------------|--------------------|------------------------|-------------------|
|                 | 9:00-10:20          | 10:35-11:55        | 13:00-14:20            | 14:35-15:55       |
| 月               | 卒業研究<br>(関 口) 選択    | 総合歯科予防処置論<br>(市 川) | 口腔保健管理学<br>(小 倉) 選択    |                   |
| 火               | 言語発達・摂食嚥下学<br>(西 脇) | 総合歯科予防処置論<br>(市 川) | 介護技術論<br>(市 川) 選択      | 歯科審美学<br>(関 口) 選択 |
|                 | 口腔保健管理学<br>(小 倉) 選択 |                    | 総合歯科保健指導論<br>(池 田 (亜)) |                   |
| 水               | 臨床・臨地実習Ⅱ<br>(鈴木(恵)) |                    | 臨床・臨地実習Ⅱ<br>(鈴木(恵))    |                   |
| 木               | 臨床・臨地実習Ⅱ<br>(鈴木(恵)) |                    | 臨床・臨地実習Ⅱ<br>(鈴木(恵))    |                   |
| 金               | 総合歯科診療補助実習<br>(関 口) |                    | 言語発達・摂食嚥下学<br>(西 脇)    |                   |
|                 |                     |                    | 総合歯科保健指導論<br>(池 田 (亜)) |                   |

1) 授業期間： 4月21日（月）～ 9月29日（月）

※4月 8日（火）～ 18日（金）は臨床・臨地実習

2) 前学期定期試験： 7月28日（月）～ 7月30日（水）

3) 前学期追再試験： 8月 4日（月）～ 8月 7日（木）

4) 夏期休暇： 8月 8日（金）～ 8月22日（金）

※感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士として広い視野を持ち、課題探求能力を養成するために、自ら学ぶべき課題に対し、科学的に分析された情報をもとに研究する能力を修得する。また、各自が論文から情報を共有することで、より幅の広い知識を身につける。

## 学習成果

## ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
|   | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

## カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂           |
|----|----|----|------------|---------------|
| 3  | 前  | 月  | 9:00-10:20 | 短大 3階 301講堂 他 |
|    |    |    |            |               |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

関口洋子・池田利恵・合場千佳子・石黒一美・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依

## 成績評価

課題提出物(80%)・プレゼンテーション(20%)

## 準備学習（予習・復習）

あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                         | 行動目標 (SBOs)                                                          |
|----|------|----|---------------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 1  | 4/21 | 月  | 関口洋子                | ユニット1-1:卒業研究ガイダンス<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。            | 1) 研究テーマを選択する。<br>2) 文献の概要を記述する。                                     |
| 2  | 5/12 | 月  | 関口洋子                | ユニット1-2:卒業研究ガイダンス<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。            | 1) 研究テーマを選択する。<br>2) 文献の概要を記述する。                                     |
| 3  | 5/19 | 月  | 関口洋子                | ユニット2-1:情報収集・文献検索・研究テーマの検討<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。   | 1) 研究テーマを選択する。<br>2) 文献の概要を記述する。<br>3) 研究計画を説明する。                    |
| 4  | 5/26 | 月  | 関口洋子                | ユニット2-2:情報収集・文献検索・研究テーマの検討<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。   | 1) 研究テーマを選択する。<br>2) 文献の概要を記述する。<br>3) 研究計画を説明する。                    |
| 5  | 6/3  | 火  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット2-3:情報収集・文献検索・研究テーマの検討<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。   | 1) 研究テーマを選択する。<br>2) 文献の概要を記述する。<br>3) 研究計画を説明する。                    |
| 6  | 6/9  | 月  | 関口洋子                | ユニット3-1:文献検索・研究テーマの決定<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。        | 1) 文献の概要を記述する。<br>2) 研究計画を説明する。                                      |
| 7  | 6/16 | 月  | 関口洋子                | ユニット3-2:文献検索・研究テーマの決定<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。        | 1) 文献の概要を記述する。<br>2) 研究計画を説明する。                                      |
| 8  | 6/17 | 火  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット4-1:研究計画の作成<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。              | 1) 調査内容を検討する。<br>2) 文献の概要を記述する。<br>3) 研究計画を説明する。<br>4) 研究計画書を作成する。   |
| 9  | 6/23 | 月  | 関口洋子                | ユニット4-2:研究計画の作成<br>GIO:興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。              | 1) 調査内容を検討する。<br>2) 文献の概要を記述する。<br>3) 研究計画を説明する。<br>4) 倫理審査申請書を作成する。 |
| 10 | 6/24 | 火  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット5-1:データ収集<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。 | 1) 調査項目を検討する。<br>2) 調査票を作成する。                                        |
| 11 | 6/30 | 月  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット5-2:データ収集<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。 | 1) 調査項目を検討する。<br>2) 調査票を作成する。                                        |
| 12 | 7/7  | 月  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット5-3:データ収集<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。 | 1) 調査項目を検討する。<br>2) 調査票を作成する。<br>3) 同意書を作成する。                        |

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                        | 行動目標 (SBOs)                  |
|----|------|----|---------------------|----------------------------------------------|------------------------------|
| 13 | 7/14 | 月  | 関口洋子<br>10:35-11:55 | ユニット6-1:研究データの比較・検討                          | 1) データを収集する.<br>2) データを比較する. |
|    |      |    |                     | GIO:課題探求能力を養成するために,興味ある領域について研究し,知識と技術を修得する. |                              |
| 14 | 7/15 | 火  | 関口洋子<br>9:00-10:20  | ユニット6-2:研究データの比較・検討                          | 1) データを収集する.<br>2) データを比較する. |
|    |      |    |                     | GIO:課題探求能力を養成するために,興味ある領域について研究し,知識と技術を修得する. |                              |
| 15 | 7/18 | 金  | 関口洋子<br>9:00-10:20  | ユニット6-3:研究データの比較・検討                          | 1) データを収集する.<br>2) データを比較する. |
|    |      |    |                     | ユニット6-3:研究データの比較・検討                          |                              |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士としての臨床的専門性を構築するために、歯科衛生士の独占業務である歯科予防処置の知識を適用する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| ○ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                         |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| ○ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂          |
|----|----|----|-------------|--------------|
| 3  | 前  | 月  | 10:35-11:55 | 短大3階 301講堂 他 |
|    |    |    |             |              |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                          | 版   | 出版社   |
|--------------|------------------------------|-----|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ<br>歯科予防処置論・歯科保健指導論 | 第1版 | 医歯薬出版 |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ 歯周病学               | 第1版 | 医歯薬出版 |

## 担当者一覧

市川順子・鈴木恵・松澤澄枝・西林佳子・藏下友実・百瀬恵美

## 成績評価

定期試験 (90%)・受講態度(10%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。  
授業で使用した配付プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                   | 行動目標 (SBOs)                                                                                                      |
|----|------|----|------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 4/21 | 月  | 鈴木恵  | ユニット1: 歯周治療で使用するテクニカルターム                                                | 1) 歯周組織検査時のテクニカルタームを説明する。<br>2) SRP時のテクニカルタームを説明する。<br>3) SPT・メインテナンス時のテクニカルタームを説明する。                            |
|    |      |    |      | GIO: チーム医療として歯周治療を実施するために、歯周治療に必要なテクニカルタームを理解する。                        |                                                                                                                  |
| 2  | 5/12 | 月  | 西林佳子 | ユニット2: 歯周組織検査と歯周治療の実際                                                   | 1) 歯科衛生士の行う歯周組織検査を選択する。<br>2) 患者に合わせた歯周組織検査内容を判断する。<br>3) 臨床における歯周組織検査を具体的に述べる。<br>4) 歯周治療と禁煙指導を関係付ける。           |
|    |      |    |      | GIO: 歯周治療における歯科衛生士の専門性を認識するために、臨床症例をもとに歯周病患者に配慮した歯周組織検査を理解する。           |                                                                                                                  |
| 3  | 5/19 | 月  | 藏下友実 | ユニット3: 歯周病患者におけるスケーリング・ルートプレーニング                                        | 1) 生体に配慮したスケーリング・ルートプレーニングを工夫する。<br>2) 歯周病患者におけるスケーリング・ルートプレーニングを模倣する。<br>3) 臨床例を通してスケーリング・ルートプレーニング後の治癒形態を予測する。 |
|    |      |    |      | GIO: 歯周治療における歯科衛生士の専門性を認識するために、臨床症例をもとに歯周病患者に配慮したスケーリング・ルートプレーニングを理解する。 |                                                                                                                  |
| 4  | 5/26 | 月  | 松澤澄枝 | ユニット4: SPT・メインテナンスの実際                                                   | 1) SPT(サポータティブ・ペリオドンタル・セラピー)とメインテナンスについて比較する。<br>2) 患者に合わせたSPT内容を判断する。<br>3) 臨床におけるSPTを具体的に述べる。                  |
|    |      |    |      | GIO: 歯周治療における歯科衛生士の専門性を認識するために、臨床症例をもとに歯周病患者に配慮したSPT・メインテナンスを理解する。      |                                                                                                                  |
| 5  | 6/2  | 月  | 百瀬恵美 | ユニット5: 歯周病患者におけるプロービング                                                  | 1) 生体に配慮したプロービングを工夫する。<br>2) 歯周病患者におけるプロービングを模倣する。<br>3) 正しいプロービング法について列記する。<br>4) 臨床例を通してプロービングにより評価する。         |
|    |      |    |      | GIO: 歯周病患者におけるデンタルプローブとファークーションプローブの使用の実際を理解するために、臨床例を通して知る。            |                                                                                                                  |
| 6  | 6/9  | 月  | 藏下友実 | ユニット6: 全身疾患を持つ歯周病患者の実際                                                  | 1) 歯周病と全身疾患の関連を列挙する。<br>2) 歯周病患者の生活習慣を把握する。<br>3) 歯周病患者のリスクを予測する。<br>4) 根面カリエスを予防する。                             |
|    |      |    |      | GIO: 臨床で全身疾患を持つ歯周病患者に対処するために、さまざまな患者への配慮をふまえた処置を知る。                     |                                                                                                                  |
| 7  | 6/16 | 月  | 市川順子 | ユニット7: フッ化ジアンミン銀塗布法                                                     | 1) フッ化ジアンミン銀溶液の特徴を列挙する。<br>2) 適応歯と不適応歯を述べる。<br>3) う蝕予防機序について説明する。<br>4) 術式を説明する。<br>5) 処置時の注意を述べる。               |
|    |      |    |      | GIO: フッ化ジアンミン銀塗布法を行うために、基礎知識と術式を理解する。                                   |                                                                                                                  |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士として医療連携による口腔保健管理を行うために、基本的な知識を基盤とする特別な配慮が必要な対象者の対応および場の理解と実践例を理解する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|                       | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|                       | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| <input type="radio"/> | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂                     |
|----|----|----|-------------|-------------------------|
| 3  | 前  | 月  | 13:00-15:55 | 短期大学 3階 301講義, 2階 実習室 他 |
| 3  | 前  | 火  | 9:00-11:55  | 短期大学 3階 301講義, 2階 実習室 他 |

## 教科書・参考書

| 著者・編者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

小倉千幸・酒井有沙・田副真美・岩原香織・野杢明美・西林桂子・岡村武志・小林千登世・ゲストスピーカー(サンスター(株)河井里奈)  
高島良代・尾関麻衣子・鈴木 恵

## 成績評価

客観試験・論述試験(80%)・レポート(20%)

## 準備学習（予習・復習）

授業のシラバスを事前に読み、わからない用語などを確認しておきましょう。  
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 月・火曜日(15:55-17:00) 場所: 短大1階教員室

| 回数       | 日付   | 曜日 | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                          | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                    |
|----------|------|----|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1        | 4/21 | 月  | 鈴木 恵<br>13:00-14:20  | ユニット1:医療連携の考え方-1                                                                               | 1) 本講義における口腔保健管理学の概要を述べる。<br>2) 地域包括支援システムの特徴および機能を説明する。<br>3) 日本の医療連携の実態を述べる。<br>4) プレテストを実施する。                               |
|          |      |    |                      | GIO:医療機能の分化および連携を推進するために、急性期から回復期、在宅医療に至る地域包括支援システムを理解する。                                      |                                                                                                                                |
| 2        | 4/21 | 月  | 鈴木 恵<br>14:35-15:55  | ユニット2:口腔健康管理の考え方                                                                               | 1) 企業で働く歯科衛生士の活動を述べる。<br>2) 口腔衛生管理の必要性を説明する。<br>3) 口腔健康管理用品(保湿剤)の活用法を体験する。<br>4) 配慮を要する患者との対応例を説明する。<br>5) ゲストスピーカーによる講義を実施する。 |
|          |      |    |                      | GIO:口腔健康管理を実践するために、その必要性および口腔健康管理用品の活用法を理解する。                                                  |                                                                                                                                |
| 3        | 5/12 | 月  | 鈴木 恵<br>13:00-14:20  | ユニット3:健康教育の実践例                                                                                 | 1) 食育の意義を述べる。<br>2) 牛乳・乳製品の価値を説明する。<br>3) 食育活動の実践例を実演する。<br>4) ゲストスピーカー(雪印メグミルク)による講義を概説する。                                    |
|          |      |    |                      | GIO:幼児・児童を対象とする食育指導の要点を把握するために、実践例をもとに健康教育を修得する。                                               |                                                                                                                                |
| 4        | 5/12 | 月  | 鈴木 恵<br>14:35-15:55  | ユニット4:デンチャーブラークの基礎知識                                                                           | 1) デンチャーブラークの特徴を述べる。<br>2) 口腔衛生管理の基礎を説明する。<br>3) 口腔衛生管理の実践例を述べる。<br>4) ゲストスピーカー(ヘイリオンジャパン)による講義を概説する。                          |
|          |      |    |                      | GIO:デンチャーブラークの特徴および口腔衛生管理を理解する。                                                                |                                                                                                                                |
| 5        | 5/19 | 月  | 酒井有沙<br>13:00-14:20  | ユニット5:有病者の歯科的対応-1                                                                              | 1) 循環器疾患患者への歯科的対応を説明する。<br>2) 脳血管疾患患者への歯科的対応を説明する。<br>3) 精神・心身医学疾患の歯科的対応を説明する。<br>4) 関連する国家試験問題を解答する。                          |
|          |      |    |                      | GIO:有病者の歯科的対応について必要な知識を理解する。                                                                   |                                                                                                                                |
| 6        | 5/19 | 月  | 酒井有沙<br>14:35-15:55  | ユニット6:有病者の歯科的対応-2                                                                              | 1) 呼吸器疾患患者への歯科的対応を説明する。<br>2) 代謝性疾患患者への歯科的対応を説明する。<br>3) 神経・運動器疾患患者への歯科的対応を説明する。<br>4) 妊婦への歯科的対応を説明する。<br>5) 関連する国家試験問題を解答する。  |
|          |      |    |                      | GIO: 有病者、妊婦の歯科的対応について必要な知識を理解する。                                                               |                                                                                                                                |
| 7        | 5/20 | 火  | 西林桂子<br>10:35-11:55  | ユニット7: 整形外科および脳血管障害患者への支援                                                                      | 1) 整形外科患者の特徴と歯科衛生介入実践例を述べる。<br>2) 脳血管障害患者の特徴と歯科衛生介入実践例を述べる。                                                                    |
|          |      |    |                      | GIO:整形外科および脳血管障害患者への口腔健康管理の実践を理解する。                                                            |                                                                                                                                |
| 8<br>9   | 5/26 | 月  | 野杵明美                 | ユニット8:知的能力障害のある患者への口腔保健管理<br>GIO: 知的能力障害のある患者への口腔保健管理を理解するために、ケースプレゼンテーションを交えながら歯科衛生士の役割を修得する。 | 1) 知的障害患者の特徴を説明する。<br>2) 知的能力障害への口腔保健管理の事例を述べる。<br>3) ユニットの確認テストを実施する。                                                         |
| 10       | 6/2  | 月  | 岡村武志<br>13:00-14:20  | ユニット9: 周術期の口腔保健管理-1                                                                            | 1) 悪性腫瘍の엑스線画像・病理像・診断法治療法・予後を説明する。<br>2) 悪性腫瘍の治療前後の患者管理について説明する。                                                                |
|          |      |    |                      | GIO: 周術期における患者への口腔健康管理を理解するために、各種がんを理解する。                                                      |                                                                                                                                |
| 11       | 6/2  | 月  | 小林千登世<br>14:35-15:55 | ユニット10: 周術期の口腔保健管理-2                                                                           | 1) がん化学療法患者への口腔健康管理の実際を述べる。<br>2) がん放射線療法患者への口腔健康管理の実際を述べる。                                                                    |
|          |      |    |                      | GIO: 周術期における患者への口腔健康管理を理解するために、ケースプレゼンテーションを交えながら歯科衛生士の役割を修得する。                                |                                                                                                                                |
| 12<br>13 | 6/9  | 月  | 野杵明美                 | ユニット11: 全身管理の基礎-1                                                                              | 1) 全身管理の概要を述べる。<br>2) 体温、脈拍、呼吸の特徴を説明する。<br>3) 体温、脈拍、呼吸の評価を説明する。<br>4) ユニットの確認テストを実施する。                                         |
|          |      |    |                      | GIO: 歯科衛生士に必要な全身管理の基礎を理解するために、それぞれの特徴を修得する。                                                    |                                                                                                                                |
| 14<br>15 | 6/16 | 月  | 野杵明美                 | ユニット12: 全身管理の基礎-2                                                                              | 1) 意識状態の判断法を説明する。<br>2) ジャパン・コマー・スケールの分類を説明する。<br>3) 日本歯科麻酔学会認定歯科衛生士の制度を説明する。<br>4) ユニットの確認テストを実施する。                           |
|          |      |    |                      | GIO: 全身管理を意識した歯科衛生活動を実践するために、認定歯科衛生士による口腔保健管理を理解する。                                            |                                                                                                                                |

| 回数       | 日付   | 曜日 | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                                  | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                                 |
|----------|------|----|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 16       | 6/30 | 月  | 高島良代<br>13:00-14:20  | ユニット14: 言語障害のある患者とのコミュニケーション<br>GIO: 言語・コミュニケーション障害について理解し、<br>歯科に受診する言語障害のある患者や家族に対して<br>の対応方法を身につける。 | 1) 言語聴覚士の仕事について説明する。<br>2) 言語・コミュニケーション障害の概要を説明する。<br>3) 障害別の対応方法について説明する。<br>4) 言語聴覚士との連携について説明する。                                         |
| 17       | 6/30 | 月  | 尾関麻衣子<br>14:35-15:55 | ユニット15: 口腔機能に合わせた食事指導<br>GIO: 口腔機能と栄養状態との関連について理解し、<br>患者や介護者/養育者に対する食事指導の方法を身<br>につける。                | 1) 口腔機能と栄養状態との関連について説明する。<br>2) 高齢者や中途障害者の口腔機能の低下に合わせ<br>た食事指導について説明する。<br>3) 小児・障害児の口腔機能の発達に合わせた食事指<br>導について説明する。<br>4) 食事の準備に係る負担について述べる。 |
| 18<br>19 | 7/1  | 火  | 鈴木 恵                 | ユニット13: 認知症サポーター養成講座<br>GIO: 認知症の特徴を把握し、サポーターとして地域<br>で活動するために必要な知識を修得する。                              | 1) 認知症の症状を説明する。<br>2) 認知症の行動とその支援を説明する。<br>3) 認知症サポーターの社会的役割を述べる。<br>4) 関連する国家試験問題を解説する。                                                    |
| 20       | 7/11 | 金  | 田副真美<br>13:00-14:20  | ユニット18: 家族の心理、かかり支援の理解<br>GIO: 医療専門職として認知症への関わり方を把握す<br>るために、家族の心理およびかかり支援の要点を<br>理解する。                | 1) 公認心理師の役割を述べる。<br>2) 家族の支援について説明する。<br>3) 障害の理解・障害の受容支援を説明する。<br>4) 介護負担の軽減について説明する。                                                      |
| 21       | 7/11 | 金  | 田副真美<br>14:35-15:55  | ユニット19: ストレスとパーソナリティ<br>GIO: 要介護高齢者を介護する心理的負担感を把握<br>するために、ストレスの特徴およびパーソナリティの特<br>性を理解する。              | 1) ストレスの特徴を説明する。<br>2) パーソナリティの特性を説明する。<br>3) ストレスチェックの演習を実施する。                                                                             |
| 22       | 7/15 | 火  | 鈴木 恵<br>13:00-14:20  | ユニット20: 口腔保健管理学のまとめ<br>GIO: 医療連携による口腔保健管理を実践するため<br>に、他職種と歯科衛生士の役割を修得する。                               | 1) 他職種連携による口腔保健管理の特徴を述べる。<br>2) 歯科衛生士による口腔保健管理の特徴を述べる。<br>3) ポストテストを実施する。                                                                   |
| 23       | 7/22 | 火  | 岩原香織<br>9:00-10:20   | ユニット21: 虐待<br>GIO: 被虐待者(児)に適切な口腔保健管理を提供す<br>るために、虐待やその影響を理解する。                                         | 1) 虐待を説明する。<br>2) 虐待を分類する。<br>3) 虐待の医科所見・歯科所見を列挙する。                                                                                         |
| 24       | 7/22 | 火  | 岩原香織<br>10:35-11:55  | ユニット22: 子ども虐待と歯科医療従事者<br>GIO: 子ども虐待の対応に歯科がかかわる重要性を<br>理解する。                                            | 1) マルトリートメントを説明する。<br>2) 子ども虐待の現状を述べる。<br>3) 子ども虐待への対応における歯科医療従事者の<br>役割を説明する。                                                              |

# 言語発達・摂食嚥下学

火曜日 9:00～10:20  
金曜日 13:00～15:55

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士は近年ほかの医療職、介護職と連携してさまざまな疾患の患者の臨床を行うようになった。そのためには、関連職種の特長分野の知識を得る必要がある。本講義はコミュニケーション障害と摂食嚥下障害がある人たちの臨床の知識を得ること、摂食嚥下障害を有する対象者へ効果的なリハビリテーションを実施するために、歯科衛生士が関与する診査・観察および評価を修得する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| ○ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
| ○ | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 前  | 火  | 9:00-10:20  | 短大 3階 301講堂 |
|    |    | 金  | 13:00-15:55 | 短大 3階 301講堂 |

## 教科書・参考書

| 著者・編者                            | 書 名                    | 版   | 出版社    |
|----------------------------------|------------------------|-----|--------|
| NPO法人和音 編                        | 改訂 失語症の人と話そう           | 改訂版 | 中央法規出版 |
| 公益社団法人日本歯科衛生士会 監修/<br>植田耕一郎 編集代表 | 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション | 第2版 | 医歯薬出版  |

## 担当者一覧

西脇恵子・水上美樹・田中祐子

## 成績評価

定期試験(80%)・小テスト(20%)

## 準備学習（予習・復習）

1, 2学年の時に学習した口腔領域や心理学の知識が必要となる。そこを再度見直して予習しておくことが必要である。また、講義の後は、配付したプリントを中心として、復習をすることを必須とする。

## オフィスアワー

日時: 毎日 12:00-12:30 講義終了後 場所: 附属病院3階医局 講義室

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                                          | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                             |
|----|------|----|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 4/22 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット1:オリエンテーション                                                                                                | 1) 言語発達・摂食嚥下障害学の概要を説明する。<br>2) 言語発達・摂食嚥下障害学を学ぶ目的を述べる。<br>3) コミュニケーションの内容を述べる。<br>4) 言語が生成する過程を説明する。<br>5) 発声発語に関する器官と仕組みを説明する。          |
|    |      |    |                      | GIO: 言語発達・摂食嚥下障害学において学ぶ内容, コミュニケーション機能の特徴とその役割, コミュニケーション障害の特徴を知るために, 日本語の発声発語の生理に関する基礎知識を得るとともに音声言語の仕組みを理解する。 |                                                                                                                                         |
| 2  | 5/9  | 金  | 水上 美樹<br>13:00-14:20 | ユニット2:摂食嚥下リハビリテーションの概論と発達                                                                                      | 1) リハビリテーション医学の定義, 成り立ちを理解する。<br>2) 4期モデルとプロセスモデルの概念を知る。<br>3) 摂食嚥下機能の正常発達を理解する。<br>4) 手指の動作獲得について知る。                                   |
|    |      |    |                      | GIO: リハビリテーションの定義, 成り立ちの歴史, 障害モデルについて理解する。摂食嚥下機能の発達を理解する。                                                      |                                                                                                                                         |
| 3  | 5/9  | 金  | 水上 美樹<br>14:35-15:55 | ユニット3:発達期障害の摂食嚥下機能の応用 I                                                                                        | 1) 発達期障害に生じる摂食嚥下障害について理解する。<br>2) 口腔機能発達不全症について認識する。<br>3) 外部観察評価法を自身で経験し身につける。                                                         |
|    |      |    |                      | GIO: 発達期障害における障害別の摂食嚥下障害を理解する。発達期障害の評価方法とその対応を理解する。                                                            |                                                                                                                                         |
| 4  | 5/13 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット4:正常な嚥下動態と障害された動態                                                                                          | 1) 摂食嚥下に関する器官を説明する。<br>2) 正常な摂食嚥下機能の過程を説明する。<br>3) 正常な摂食嚥下運動を自分の行動で理解する。<br>4) 摂食嚥下障害の症状を述べる。<br>5) 摂食嚥下障害の原因疾患を説明する。                   |
|    |      |    |                      | GIO: 嚥下障害を知るために, 正常な嚥下の動態を知るとともに, 障害された症状を理解する。                                                                |                                                                                                                                         |
| 5  | 5/20 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット5:摂食嚥下障害の症状と評価                                                                                             | 1) 摂食嚥下障害に関する症状を説明する。<br>2) 摂食嚥下障害の診療時のポイントについて説明する。<br>3) 摂食嚥下障害のスクリーニング検査について説明する。                                                    |
|    |      |    |                      | GIO: 摂食嚥下障害のある患者の診療において, 症状を明らかにするために, 必要なスクリーニング検査を理解する。                                                      |                                                                                                                                         |
| 6  | 5/27 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット6:乳幼児の言語発達                                                                                                 | 1) コミュニケーションの発達に必要な要素を列挙し, それらの関連について説明する。<br>2) 月齢・年齢にそった定型的なコミュニケーションの発達について説明する。                                                     |
|    |      |    |                      | GIO: コミュニケーションの発達を知るために, 定型的な発達の状態を理解する                                                                        |                                                                                                                                         |
| 7  | 6/3  | 火  | 西脇恵子                 | ユニット7:小児の言語障害                                                                                                  | 1) 小児の言語障害の種類を述べる。<br>2) 言語発達障害の特徴を説明する。<br>3) 聴覚障害の特徴を説明する。<br>4) 構音障害の特徴を説明する。<br>5) 吃音の特徴を説明する<br>6) 小児の言語障害者における対応方法を述べる,           |
|    |      |    |                      | GIO: 小児の臨床に関する必要な知識を知るために, 言語障害の種類, 症状および対応法を理解する。                                                             |                                                                                                                                         |
| 8  | 6/10 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット8:成人の言語障害1                                                                                                 | 1) 成人の言語障害の種類を述べる。<br>2) 構音障害の特徴を説明する。<br>3) 音声障害の特徴を説明する。<br>4) 聴覚障害の特徴を説明する。<br>5) 上記の言語障害者における対応法を述べる。                               |
|    |      |    |                      | GIO: 成人の臨床に関する必要な知識を知るために, 言語障害の種類, 症状および対応法を理解する。                                                             |                                                                                                                                         |
| 9  | 6/13 | 金  | 田中 祐子<br>13:00-14:20 | ユニット9:摂食嚥下機能の基礎(加齢変化)                                                                                          | 1) 加齢に伴う摂食嚥下機能の変化を列挙する。<br>2) 口腔機能低下症への対応を説明する。<br>3) 口腔機能低下症の評価方法を具体的に述べる。<br>4) フレイル・サルコペニアを説明する。<br>5) 地域包括ケアシステムを説明する。              |
|    |      |    |                      | GIO: 摂食嚥下機能の加齢変化を理解する。                                                                                         |                                                                                                                                         |
| 10 | 6/13 | 金  | 田中 祐子<br>14:35-15:55 | ユニット10:病態別の摂食嚥下障害(中途障害・高齢期)                                                                                    | 1) 脳血管疾患における摂食嚥下障害を説明する。<br>2) 高次脳機能障害における摂食嚥下障害を説明する<br>3) 認知症における摂食嚥下障害を説明する。<br>4) 神経筋疾患における摂食嚥下障害を説明する。<br>5) 口腔癌術後における摂食嚥下障害を説明する。 |
|    |      |    |                      | GIO: 中途障害・高齢期における病態別の摂食嚥下障害を理解する。                                                                              |                                                                                                                                         |
| 11 | 6/17 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット11:成人の言語障害2                                                                                                | 1) 失語症の特徴を説明する<br>2) 上記の障害について対応法を述べる                                                                                                   |
|    |      |    |                      | GIO: 成人の臨床に関する必要な知識を知るために, 言語障害の種類, 症状および対応法を理解する。                                                             |                                                                                                                                         |
| 12 | 6/24 | 火  | 西脇恵子                 | ユニット12:成人の言語障害3                                                                                                | 1) 高次脳機能障害の特徴を説明する。<br>2) 認知症の特徴を説明する。<br>3) 上記の障害についての対応法を述べる。                                                                         |
|    |      |    |                      | GIO: 成人の臨床に関する必要な知識を知るために, 言語障害の種類, 症状および対応法を理解する。                                                             |                                                                                                                                         |

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                             | 行動目標 (SBOs)                                                                                    |
|----|------|----|----------------------|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13 | 6/27 | 金  | 田中 祐子<br>13:00-14:20 | ユニット13:摂食嚥下障害の評価(中途障害・高齢期)<br>GIO:中途障害・高齢期の摂食嚥下障害の評価方法を理解する.      | 1) 頸部聴診法を説明する.<br>2) 嚥下内視鏡検査 (VE)を説明する.<br>3) 嚥下造影検査 (VF)を説明する.                                |
| 14 | 6/27 | 金  | 田中 祐子<br>14:35-15:55 | ユニット14:摂食嚥下障害に対する訓練(中途障害・高齢期)<br>GIO:中途障害・高齢期の摂食嚥下障害の摂食嚥下訓練を理解する. | 1) 摂食嚥下訓練を述べる.<br>2) 摂食嚥下障害に対する摂食嚥下訓練計画を討議する.                                                  |
| 15 | 7/18 | 金  | 水上 美樹<br>14:35-15:55 | ユニット15:発達期障害の摂食嚥下機能の応用Ⅱ<br>GIO:発達期障害の摂食嚥下障害に対する対応法を理解する.          | 1)摂食機能療法について理解する.<br>2)摂食機能療法のリスク管理を認識する.<br>3) 発達期障害に対する摂食嚥下訓練を知る.<br>4)発達期障害に対する摂食嚥下訓練を実施する. |

## 本学期的学習目標（GIO）

人口の急速な高齢化に伴い、疾病構造が変化してきていることなどから、保健医療サービスに対する地域住民のニーズが急速に高まっている。このため歯科衛生士による訪問口腔衛生指導や寝たきり高齢者に関わる機会が増加している。地域保健という概念として医療・保健・福祉の融合を理解するため、介護技術論を通じ、それらに対応できる知識・技術・能力を修得する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
|   | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                         |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
|   | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂          |
|----|----|----|-------------|--------------|
| 3  | 前  | 火  | 13:00-14:20 | 短大 3階 301講義室 |
|    |    |    |             |              |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

市川順子・岡田智雄・水上美樹

## 成績評価

受講態度(60%),レポート(40%)

## 準備学習（予習・復習）

授業に関する内容に関心を持って事前にリサーチしておきましょう。  
授業で使用した配付プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義終了時 場所: 短期大学1階教員室 他

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                               | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                                  |
|----|------|----|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 4/22 | 火  | 岡田智雄                | ユニット1: 人権と尊厳を支える介護<br>GIO: 利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職として自覚するために、人権と尊厳を支える介護について理解する。                       | 1) 人権と尊厳の保持について説明する。<br>2) ICFについて説明する。<br>3) QOLについて説明する。<br>4) ノーマライゼーションについて説明する。<br>5) 虐待防止・身体拘束禁止について説明する。<br>6) 個人の権利を守る制度の概要について説明する。 |
| 2  | 5/20 | 火  | 岡田智雄                | ユニット3: 死にゆく人に関したところとからだのしくみと終末期介護<br>GIO: 終末期要介護者に対し安心・安全な介護を行うために、終末期介護に関する基礎知識を理解する。              | 1) 終末期ケアについて説明する。<br>2) アドバンスケアプランニングを説明する。<br>3) リビングウィルを説明する。<br>4) 高齢者の死に至る過程を述べる。<br>5) 臨終が近づいた時の兆候と介護について述べる。                           |
| 3  | 5/30 | 金  | 市川順子<br>13:00-14:20 | ユニット4: 整容に関連したところとからだのしくみと自立にむけた介護1<br>GIO: 要介護者に対し安心・安全な介護を行うために、整容に関する基礎知識、整容の介護技術を修得する。          | 1) 身体状況に合わせた衣服の選択、着脱を実施する。<br>2) 身支度支援を実施する。<br>3) 整容行動の支援を実施する。<br>4) 洗面の意義・効果について説明する。                                                     |
| 4  | 5/30 | 金  | 市川順子<br>14:35-15:55 | ユニット5: 清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立にむけた介護2<br>GIO: 要介護者に対し安心・安全な介護を行うために、清潔に関する基礎知識と介護技術を修得する。           | 1) 全身清拭について説明する。<br>2) 整容行動の支援を説明する。<br>3) 洗面の意義・効果について説明する。<br>4) 手浴・足浴を実施する。                                                               |
| 5  | 6/10 | 火  | 水上美樹<br>10:35-11:55 | ユニット2: 介護における安全の確保とリスクマネジメント<br>GIO: 歯科現場において要介護者が安心・安全に歯科診療を介護を受けるための介助法やリスクマネジメントを修得する。           | 1) 歯科現場における安全の確保について説明する。<br>2) 歯科訪問診療での事故予防・安全対策について説明する。<br>3) 感染対策について説明する。                                                               |
| 6  | 7/14 | 月  | 市川順子<br>13:00-14:20 | ユニット6: 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立にむけた介護1<br>GIO: 要介護者に対し安心・安全な介護を行うために、移動・移乗に関する基礎知識、移動・介助の介護技術を修得する。 | 1) 利用者と介護者の安全で安楽な方法を説明する。<br>2) 残存能力の活用・自立支援の方法を説明する。<br>3) 移乗介助の具体的な方法を実践する。<br>4) 移動介助の具体的な方法を実践する。                                        |
| 7  | 7/14 | 月  | 市川順子<br>14:35-15:55 | ユニット7: 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立にむけた介護2<br>GIO: 要介護者に対し安心・安全な介護を行うために、移動・移乗に関する基礎知識、移動・介助の介護技術を修得する。 | 1) 車いすの操作を説明する。<br>2) 車いすの操作を実施する。<br>3) 視覚障がい者介助を説明する。<br>4) 視覚障がい者介助を実践する。                                                                 |
| 8  | 7/15 | 火  | 市川順子<br>14:35-15:55 | ユニット8: 介護技術論のまとめ<br>GIO: 医療職種として身に付けるべき介護の知識や技術を認識するために、介護の知識と技術を整理し、理解を深める。                        | 1) 医療制度、介護保険制度、社会福祉制度のあり方を述べる。<br>2) 歯科衛生士の職域と介護の職域を関係づける。<br>3) 今後の展望を述べる。                                                                  |

## 本学期的学習目標（GIO）

審美歯科医療における適切な対応を修得するために、歯科審美学の概念や審美歯科医療の分類、その内容などについて理解する。また、これからの審美的歯科医療の一翼を担うCAD/CAM修復の概要と臨床について知り、さらに最も低侵襲性の審美的治療であるホワイトニングの概要とその前準備の術式について身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂           |
|----|----|----|-------------|---------------|
| 3  | 前  | 火  | 14:35-15:55 | 短大 3階 301講堂 他 |
|    |    |    |             |               |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

関口洋子・前野雅彦・竹井利香

## 成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

## 準備学習（予習・復習）

配付プリントに目を通し、準備して授業を受けるようにしましょう。  
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時：講義終了後15分 場所：短大1階教員室

| 回数     | 日付   | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                          | 行動目標 (SBOs)                                                                                                      |
|--------|------|----|---------------------|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1      | 5/13 | 火  | 前野雅彦                | ユニット1: 歯科審美学のガイダンス                                             | 1) 歯科における審美学の概念を述べる。<br>2) 歯科審美学の目的を列挙する。<br>3) 歯科審美学における歯科衛生士の役割を説明する。                                          |
|        |      |    |                     | GIO: 歯科審美学の概要を理解するために、歯科における審美学の位置づけとその意義について修得する。             |                                                                                                                  |
| 2      | 5/20 | 火  | 前野雅彦                | ユニット2: 審美歯科医療概論                                                | 1) 歯科審美処置を分類する。<br>2) 歯科審美処置の特徴を説明する。                                                                            |
|        |      |    |                     | GIO: 審美歯科医療に際しての適切な対応を身につけるために、歯科審美処置の種類や特徴について理解する。           |                                                                                                                  |
| 3      | 5/27 | 火  | 前野雅彦<br>13:00-14:20 | ユニット3: ホワイトニング概論                                               | 1) 歯の着色・変色を説明する。<br>2) ホワイトニングを類別する。<br>3) ホワイトニングの特徴を列挙する。                                                      |
|        |      |    |                     | GIO: ホワイトニングに際しての適切な対応を身につけるために、歯の着色・変色の原因及び対処法について修得する。       |                                                                                                                  |
| 4      | 5/27 | 火  | 竹井利香                | ユニット4: 口腔の審美性                                                  | 1) 患者の求める審美性の要件を列挙する。<br>2) 審美補綴と口腔の審美性を関係づける。<br>3) 審美歯科の概要を説明する。<br>4) 審美補綴の概要を説明する。                           |
|        |      |    |                     | GIO: 口腔の審美性と歯科治療の関連性について理解するために、歯科領域における審美性の概要について認識する。        |                                                                                                                  |
| 5      | 6/2  | 月  | 竹井利香<br>9:00-10:20  | ユニット5: 現在の審美補綴・CAD/CAM修復                                       | 1) 審美補綴を分類する。<br>2) 加熱加圧型セラミックスの手順を述べる。<br>3) オールセラミックスの手順を述べる。<br>4) CAD/CAM修復の手順を述べる。<br>5) CAD/CAM修復の症例を説明する。 |
|        |      |    |                     | GIO: 現在行われているCAD/CAMや審美補綴について理解するために、その概要や製作方法を知る。             |                                                                                                                  |
| 6<br>7 | 7/1  | 火  | 関口洋子<br>13:00-15:55 | ユニット6,7: ホワイトニングの実際                                            | 1) ホワイトニングについて説明する。<br>2) ホワイトニングに必要な器材を準備する。<br>3) ホワイトニングの術式を説明する。<br>4) ホワイトニングに先立つ歯肉保護を模型上で実施する。             |
|        |      |    |                     | GIO: ホワイトニングに際しての歯科衛生士が担う役割と臨床スキルを身につけるために、その前準備と術式について体得する。   |                                                                                                                  |
| 8      | 7/7  | 月  | 前野雅彦<br>9:00-10:20  | ユニット8: これからの審美歯科医療                                             | 1) 過去から現在までの歯科医療の変遷とその特徴を述べる。<br>2) これからの審美歯科医療のあるべき姿を予測する。                                                      |
|        |      |    |                     | GIO: 患者・国民が期待する歯科医療について理解するために、過去・現在・未来へと続く審美歯科医療の重要性について認識する。 |                                                                                                                  |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生過程に基づいた保健指導と集団を対象とした口腔衛生管理を実施するために、歯科衛生士に求められる知識や技能について修得する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| <input type="radio"/> | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|                       | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂           |
|----|----|----|-------------|---------------|
| 3  | 前  | 火金 | 13:00-15:55 | 短大 3階 301講堂 他 |
|    |    |    |             |               |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                                 | 版      | 出版社   |
|--------------|-------------------------------------|--------|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論           | 第1版第2刷 | 医歯薬出版 |
| 中垣晴男         | 罹患危険度<br>オッズ比も使ってみよう 生活習慣病予防・調査票づくり | 第2版    | 東山書房  |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 最新歯科衛生士教本 よくわかる歯科衛生過程               | 第1版    | 医歯薬出版 |

## 担当者一覧

池田亜紀子・岩原香織・池田利恵・石黒一美・関口洋子・市川順子・鈴木 恵・飯島瑤子・相澤直依

## 成績評価

客観試験・論述試験・小テスト(80%)・レポート(20%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。  
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

場所: 短大1階教員室

| 回数     | 日付                   | 曜日          | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                           | 行動目標 (SBOs)                                                                                                            |
|--------|----------------------|-------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1      | 5/9                  | 金           | 池田亜紀子<br>10:35-11:55 | ユニット1: 歯科衛生教育活動1<br>GIO: 円滑な歯科保健指導を計画するために、対象の小学校における学校保健組織や保健情報を把握する。          | 1) 健康教育の現状を説明する。<br>2) 学校歯科保健の現状を説明する。<br>3) 千代田区立富士見小学校の保健活動を述べる。<br>4) 全校歯みがき指導の概要を説明する。<br>5) 過去の担当学年の指導案、媒体を確認する。  |
| 2<br>3 | 6/10                 | 火           | 池田亜紀子                | ユニット2,3: 歯科衛生教育活動2,3<br>GIO: 円滑な歯科保健指導を実施するために、各学年に応じた有効的な指導案・教育媒体の作製法を身につける。   | 1) 教育媒体の活用法を述べる。<br>2) プレゼンテーションについて説明する。<br>3) 担当学年の教育媒体を工夫する。<br>4) 担当学年の指導案について説明する。<br>5) 担当学年の指導案を作成する。           |
| 4<br>5 | 6/17<br>6/20<br>6/24 | 火<br>金<br>火 | 池田亜紀子<br>13:00-15:55 | ユニット4,5: 歯科衛生教育活動4,5<br>GIO: 円滑な歯科保健指導を実施するために、各学年に応じた有効的な指導案・教育媒体の作製法を身につける。   | 1) 担当学年の指導案・教育媒体を作製する。<br>2) 担当学年のリハーサルを実施する。<br>3) リハーサル後に本番に向けてブラッシュアップを実施する。                                        |
| 6<br>7 | 7/7                  | 月           | 池田亜紀子<br>13:00-15:55 | ユニット6,7: 歯科衛生教育活動6,7<br>GIO: 学齢期における口腔の健康維持・向上に対する動機づけを理解するために、健康教育の実践能力を身につける。 | 1) 「富士見小学校の集団指導」に参加する。<br>2) 学齢期の集団健康教育の展開を実施する。<br>3) ワークシートに指導コメントを記述する。<br>4) 指導後の評価をグループで討議する。<br>5) 前学期のまとめを実施する。 |
| 8      | 7/18                 | 金           | 岩原香織<br>13:00-14:20  | ユニット8: 災害時の歯科保健<br>GIO: 災害時に口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援するために、災害歯科保健を理解する。               | 1) 保健医療福祉支援との関連を述べる。<br>2) JDAT(日本災害歯科支援チーム)を説明する。<br>3) 災害時の歯科保健活動の概要を述べる。                                            |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生業務を修得するために、病院実習と臨地実習の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度を身につける。

## 学習成果

## ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| ○ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

## カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                         |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| ○ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂             |
|----|----|----|------------|-----------------|
| 3  | 前  | 水木 | 9:00-17:00 | 日本歯科大学附属病院, その他 |
|    |    |    |            |                 |

## 教科書・参考書

| 著者・编者              | 書 名            | 版   | 出版社          |
|--------------------|----------------|-----|--------------|
| 日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科 | 臨床・臨地実習要項      |     | 日本歯科大学東京短期大学 |
| 全国歯科衛生士教育協議会       | 歯科衛生学シリーズ 歯科機器 | 第1版 | 医歯薬出版        |

## 担当者一覧

鈴木 恵・松澤澄枝・附属病院担当歯科医師・附属病院担当歯科衛生士・関口洋子・池田亜紀子・市川順子・飯島瑤子・相澤直依

## 成績評価

臨床実習記録と課題レポート(60%)・出席状況(20%)・実習態度(20%)

## 準備学習（予習・復習）

登院前自己学習を確認しておきましょう。  
実習記録で理解できなかったところを復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:各診療室

| 回数                    | 日付                                                       | 曜日                                                                               | 担当者                                                                      | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                                                                          | 行動目標 (SBOs) |
|-----------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1<br>5<br>1<br>8<br>0 | 水・木<br>4/8～7/24                                          | 鯨原賀子<br>大嶋依子<br>鈴木麻美<br>若槻聡子                                                     | ユニット1:総合診療科における臨床実習                                                      | 1) PMTCを実践する。<br>2) 適切なスケーラーでスケーリングを実践する。<br>3) コンポジットレジン修復の補助を実践する。<br>4) フラップ手術を見学する。<br>5) 要介護者・顎欠損患者の口腔ケアを説明する。<br>6) 口腔介護・リハセンターの診療を補助する。 |             |
|                       |                                                          |                                                                                  | GIO:現代のニーズに答える歯科衛生士になるために、主要3教科に関する態度・技能・知識を修得する。                        |                                                                                                                                                |             |
|                       |                                                          | 西村 歩<br>西村美樹                                                                     | ユニット2:小児歯科・矯正歯科における臨床実習                                                  | 1) 口腔衛生指導を実施する。<br>2) フッ化物歯面塗布を実践する。<br>3) 小窩裂溝填塞を補助する。<br>4) 矯正装置装着患者のPMTCを実践する。<br>5) 矯正治療患者に応じた口腔衛生指導を実践する。                                 |             |
|                       |                                                          |                                                                                  | GIO:大学病院における小児歯科・矯正歯科診療業務を円滑に行うために、歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身につける。              |                                                                                                                                                |             |
|                       |                                                          | 藤城建樹<br>渡部裕子                                                                     | ユニット3:口腔外科における臨床実習                                                       | 1) 口腔外科処置の手順を具体的に述べる。<br>2) 安全な器具の受け渡しを模倣する。<br>3) 安全な器具の受け渡しを実践する。<br>4) 小手術の診療補助を模倣する。<br>5) 小手術の診療補助を実践する。                                  |             |
|                       |                                                          |                                                                                  | GIO: 大学病院における口腔外科診療業務を円滑に行うために、歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身につける。                  |                                                                                                                                                |             |
|                       |                                                          | 小谷田貴之<br>野杵明美                                                                    | ユニット4:歯科麻酔・全身管理科における臨床実習                                                 | 1) 全身麻酔・鎮静法下での歯科治療介助を実践する。<br>2) 精神鎮静法に必要な器具・器材の準備を補助する。<br>3) バイタルサインの測定を補助する。<br>4) ペインクリニックに必要な器材の準備を補助する。                                  |             |
|                       |                                                          |                                                                                  | GIO:さまざまな患者に対応した歯科診療を安全かつ円滑に行うために、歯科衛生士に求められる態度・技能・知識を修得する。              |                                                                                                                                                |             |
|                       |                                                          | 川上紗和子<br>重井亜紀                                                                    | ユニット5:インプラント診療センターにおける臨床実習                                               | 1) インプラント治療における外科治療を見学する。<br>2) インプラント治療におけるメンテナンスを見学する。<br>3) インプラント治療における安全な器具の受け渡しを見学する。<br>4) インプラント関連器具・器材・機器の片付けを見学する。                   |             |
|                       |                                                          |                                                                                  | GIO:高度先進歯科医療に対応した歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身に付けるために、日本歯科大学附属病院におけるインプラント治療を理解する。 |                                                                                                                                                |             |
| 鈴木・関口・池田・市川・飯島・相澤     | ユニット6:臨地実習1保健所・保健センター                                    | 1) 保健所・保健センターの業務(役割)について説明する。<br>2) 保健所・保健センターにおける歯科衛生士の役割を列挙する。                 |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
|                       | GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。 |                                                                                  |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
| 鈴木・関口・池田・市川・飯島・相澤     | ユニット7:臨地実習2障害児(者)施設                                      | 1) 障害児(者)の対応に必要な声掛けやコミュニケーションがとれる。<br>2) 障害児(者)に対する口腔ケアを実施する。                    |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
|                       | GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。 |                                                                                  |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
| 鈴木・関口・池田・市川・飯島・相澤     | ユニット8:臨地実習3要介護高齢者施設                                      | 1) 対象者の全身状況、口腔の状況および摂食機能のアセスメントをする。<br>2) 介護の質の向上のために、他職種と連携する。                  |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
|                       | GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。 |                                                                                  |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
| 鈴木 恵                  | ユニット9:院外実習                                               | 1) 診療の補助を実施する。<br>2) 歯科予防処置を実施する。<br>3) 歯科保健指導を実施する。<br>4) 患者さんに不快感を与えないように配慮する。 |                                                                          |                                                                                                                                                |             |
|                       | GIO:歯科診療所における診療補助や予防管理を実践するために、必要な知識、技能および態度を修得する。       |                                                                                  |                                                                          |                                                                                                                                                |             |

## 本学期的学習目標（GIO）

多様化する臨床現場において患者の口腔情報、身体情報を把握することができる歯科衛生士となるために、歯科診療補助の技術を身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                         |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| <input type="radio"/> | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|                       | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂                   |
|----|----|----|------------|-----------------------|
| 3  | 前  | 金  | 9:00-11:55 | 短大 3階 301講堂, 2階 実習室 他 |
|    |    |    |            |                       |

## 教科書・参考書

| 著者・編者        | 書 名               | 版   | 出版社    |
|--------------|-------------------|-----|--------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ 臨床検査    | 第1版 | 医歯薬出版  |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 器材準備マニュアル         | 第7版 | 口腔保健協会 |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 | 第1版 | 医歯薬出版  |

## 担当者一覧

関口洋子・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・飯島瑤子・相澤直依・石黒一美・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・木村真由美・関 奈々子・田中惇平・澁井武夫

## 成績評価

定期試験(95%)・受講態度(5%)

## 準備学習（予習・復習）

事前の講義内容を復習し、術式の手順をあらかじめ教科書を読んで実習に臨んでください。

## オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

場所: 短大1階教員室

| 回数       | 日付           | 曜日 | 担当者                          | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                                          | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                           |
|----------|--------------|----|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1        | 4/22         | 火  | 関口洋子<br>10:35-11:55          | ユニット1: 周術期医療の基礎                                                                                                | 1) 周術期における口腔機能管理について説明する。<br>2) がんの治療法と口腔に対する有害事象について説明する。<br>3) 周術期口腔管理における口腔ケアの重要性を討議する。                                            |
|          |              |    |                              | GIO: 周術期医療に対応するために、口腔ケアの重要性を理解する。                                                                              |                                                                                                                                       |
| 2        | 5/9          | 金  | 田中惇平                         | ユニット2: 臨床検査1                                                                                                   | 1) 検査の種類を列挙する。<br>2) 血液の概要を述べる。<br>3) ABO式・Rh式血液型を説明する。                                                                               |
|          |              |    |                              | GIO: 病院や診療所において患者の身体情報を把握し、理解する能力を身につけるために、臨床検査の概要を知る。また、生体検査・検体検査の種類と読み方を理解する。                                |                                                                                                                                       |
| 3        | 5/13         | 火  | 澁井武夫<br>10:35-11:55          | ユニット3: 臨床検査2                                                                                                   | 1) 白血球の種類と基準値を列挙する。□<br>2) 肝炎ウイルスの種類・特徴・検査の意義を説明する。□<br>3) HIV、梅毒検査を述べる。□<br>4) 肝機能の検査を説明する。□<br>5) 腎機能の検査を説明する。□<br>6) 糖代謝の検査を説明する。□ |
|          |              |    |                              | GIO: 病院や診療所において患者の身体情報を把握し、理解する能力を身につけるために、感染症の種類と検査法を知る。また、歯科診療において注意すべき感染症、肝臓、腎臓の機能とその検査法、糖代謝の検査法と糖尿病について学ぶ。 |                                                                                                                                       |
| 4        | 5/16         | 金  | 田中惇平<br>10:35-11:55          | ユニット4: 臨床検査3                                                                                                   | 1) 貧血の検査を説明する。□<br>2) 貧血の原因による検査値の違いを考察する。□<br>3) 止血機序の概略を述べる。□<br>4) 出血性素因のスクリーニングを述べる。□<br>□<br>□                                   |
|          |              |    |                              | GIO: 病院や診療所において患者の身体情報を把握し、理解する能力を身につけるために、貧血検査の種類と読み方を理解する。また、出血性素因の検査とその意義を理解する。                             |                                                                                                                                       |
| 5        | 5/27         | 火  | 関口洋子<br>10:35-11:55          | ユニット5: 画像検査(口腔内写真)                                                                                             | 1) 口腔内写真の撮影法について説明する。<br>2) カメラの取り扱いを見せる。<br>3) 器具・器材について理解する。<br>4) 口角鉤の使い方に触れる。<br>5) ミラーテクニックを具体的に述べる。                             |
|          |              |    |                              | GIO: 口腔内写真の撮り方を修得するために、基礎知識を身につける。                                                                             |                                                                                                                                       |
| 6<br>7   | 5/30<br>6/13 | 金  | 関口洋子                         | ユニット6: 画像検査(口腔内写真)                                                                                             | 1) 口腔内写真の撮影法について説明する。<br>2) カメラの取り扱いを見せる。<br>3) 器具・器材について理解する。<br>4) 口角鉤の使い方に触れる。<br>5) ミラーテクニックを具体的に述べる。<br>6) 5面観の撮影を実施する。          |
|          |              |    |                              | GIO: 口腔内写真の撮り方を身につけるために、5面観の撮影を実施する。                                                                           |                                                                                                                                       |
| 8<br>9   | 6/20         | 金  | 澁井武夫<br>田中惇平<br>関口洋子<br>相澤直依 | ユニット7: 臨床検査実習                                                                                                  | 1) バイタルサインを測定する。<br>2) 採血方法を説明する。<br>3) 経皮的動脈血酸素飽和度を測定する。<br>4) ABO式・Rh式血液型を説明する。                                                     |
|          |              |    |                              | GIO: 病院や診療所において患者の身体情報を把握し、理解する能力を身につけるために、生体検査・検体検査を実施する。                                                     |                                                                                                                                       |
| 10       | 6/23         | 月  | 関口洋子<br>10:35-11:55          | ユニット8: 画像検査(口腔内写真画像分析)                                                                                         | 1) テクニカルエラーを説明する。<br>2) 事例からテクニカルエラーを比較する。                                                                                            |
|          |              |    |                              | GIO: 口腔内写真のテクニカルエラーを理解するために、画像分析能力を身につける。                                                                      |                                                                                                                                       |
| 11<br>12 | 6/27<br>7/4  | 金  | 関口洋子                         | ユニット9: 画像検査(口腔内写真)                                                                                             | 1) 歯科衛生学科1年生に対して口腔内写真撮影を実施する。<br>2) 患者への対応を配慮する。<br>3) カメラの取扱いに配慮する。<br>4) 口角鉤の使い方を操作する。<br>5) ミラーテクニックを操作する。                         |
|          |              |    |                              | GIO: 客観的な資料となる口腔内写真を撮るために、5面観の口腔内撮影を実施する。                                                                      |                                                                                                                                       |
| 13       | 7/15         | 火  | 関口洋子<br>9:00-10:20           | ユニット10: 画像検査(口腔内写真画像処理)                                                                                        | 1) 画像データを工夫する。<br>2) 画像データを資料として示す。<br>3) パワーポイントを活用し、画像処理を操作する。                                                                      |
|          |              |    |                              | GIO: 口腔内写真撮影後の画像処理の方法を身につけるために、画像管理について理解する。                                                                   |                                                                                                                                       |
| 14       | 7/18         | 金  | 関口洋子<br>相澤直依<br>10:35-11:55  | ユニット11: 歯科診療補助の要点                                                                                              | 1) 臨床検査の要点を述べる。<br>2) 口腔内写真の要点を述べる。                                                                                                   |
|          |              |    |                              | GIO: 全身管理、口腔内写真撮影に必要な基本的知識・技術を理解するために、要点を考察する。                                                                 |                                                                                                                                       |

## 歯科衛生学科 第3学年 後学期授業科目

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 歯科保健統計学 . . . . .       | 29 |
| 卒業研究 . . . . .          | 31 |
| 総合歯科保健指導論 . . . . .     | 33 |
| ヘルスプロモーション活動論 . . . . . | 35 |
| チーム歯科医療論 . . . . .      | 37 |
| 総合歯科予防処置論 . . . . .     | 39 |
| 総合歯科予防処置実習 . . . . .    | 41 |
| 総合歯科診療補助実習 . . . . .    | 43 |
| 実践歯科英会話 . . . . .       | 46 |

令和7年度 歯科衛生学科 第3学年 後学期授業時間表

| 時 限<br>時間<br>曜日 | 1                                                   | 2                   | 3                                                                  | 4                      |
|-----------------|-----------------------------------------------------|---------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------|
|                 | 9:00-10:20                                          | 10:35-11:55         | 13:00-14:20                                                        | 14:35-15:55            |
| 月               | 基礎医学総論<br>(池田(利))                                   | 歯科衛生学総論<br>(関 口)    | 歯科保健統計学<br>(大 島)<br>-----<br>基礎医学総論<br>(池田(利))                     | 卒業研究<br>(関 口) 選択       |
| 火               | 歯科衛生学総論<br>(関 口)                                    | 臨床歯科学総論<br>(石 黒)    | 総合歯科保健指導論<br>(池 田 (亜))<br>-----<br>ヘルスプロモーション<br>活動論<br>(池田(亜)) 選択 | 歯科衛生学総論<br>(関 口)       |
| 水               | チーム歯科医療論<br>(五 島) 選択<br>-----<br>総合歯科予防処置論<br>(市 川) | 総合歯科予防処置実習<br>(市 川) | 総合歯科診療補助実習<br>(関 口)                                                | 総合歯科保健指導論<br>(池 田 (亜)) |
| 木               | 実践歯科英会話<br>(神 田) 選択<br>-----<br>臨床歯科学総論<br>(石 黒)    | 総合歯科診療補助実習<br>(関 口) | 基礎医学総論<br>(池田(利))                                                  | 歯科衛生学総論<br>(関 口)       |
| 金               | 臨床歯科学総論<br>(石 黒)                                    | 臨床歯科学総論<br>(石 黒)    | 基礎医学総論<br>(池田(利))                                                  | 卒業研究<br>(関 口) 選択       |

1) 授業期間：10月 1日（水）～12月12日（金）

2) 後学期定期試験：12月15日（月）～12月16日（火）

3) 後学期追再試験：12月18日（木）～12月22日（月）

4) 冬期休暇：12月23日（火）～1月 5日（月）

※感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

## 本学期的学習目標（GIO）

統計学の基本的な考え方と応用法を理解するために、具体的な統計資料を用いて種々の演習を行い、さらに保健・医療に関する様々なデータの収集・整理・分析を実施するために必要な知識を修得する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
| ○ | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
|   | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 後  | 月  | 13:00-14:20 | 短大 3階 301講堂 |
|    |    |    |             |             |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名               | 版   | 出版社   |
|--------------|-------------------|-----|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ 保健情報統計学 | 第1版 | 医歯薬出版 |
|              |                   |     |       |

## 担当者一覧

大島克郎・飯島瑤子・相澤直依

## 成績評価

定期試験(100%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。また、配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 月曜日 16:00-16:30

場所: 1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                         | 行動目標 (SBOs)                                                                                                      |
|----|-------|----|---------------------|-----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 10/6  | 月  | 飯島瑤子                | ユニット1: 歯科疾患の指標                                | 1) う蝕に関する指標を説明する.<br>2) 歯周病に関する指標を説明する.<br>3) 口腔清掃状態に関する指標を説明する.<br>4) 歯のフッ素症に関する指標を説明する.<br>5) 不正咬合に関する指標を説明する. |
|    |       |    |                     | GIO: 歯科疾患の指標を理解するために、各種指標の特徴や評価法を修得する.        |                                                                                                                  |
| 2  | 10/20 | 月  | 相澤直依                | ユニット2: 歯科疾患の疫学                                | 1) 疫学研究の方法を分類する.<br>2) 疫学研究の方法を説明する.                                                                             |
|    |       |    |                     | GIO: 疫学研究を理解するために、研究方法の分類について理解する.            |                                                                                                                  |
| 3  | 10/27 | 月  | 大島克郎                | ユニット3: 統計学基礎①                                 | 1) 母集団と標本について説明する.<br>2) 標本抽出法を説明する.<br>3) 正規分布と非正規分布を説明する.<br>4) スクリーニングについて説明する.                               |
|    |       |    |                     | GIO: 疫学研究を理解するために、母集団と標本抽出などについて理解する.         |                                                                                                                  |
| 4  | 11/10 | 月  | 大島克郎                | ユニット4: 統計学基礎②                                 | 1) データの特性を説明する.<br>2) 平均値・中央値・最頻値を説明する.<br>3) 分散、標準偏差を説明する.<br>4) 基本統計量を説明する.                                    |
|    |       |    |                     | GIO: 疫学研究を理解するために、データの特性、各種基本統計量などについて理解する.   |                                                                                                                  |
| 5  | 11/17 | 月  | 大島克郎                | ユニット5: 推定と信頼区間、検定                             | 1) 推定を説明する.<br>2) 点推定を説明する.<br>3) 区間推定と信頼区間を説明する.<br>4) 統計的仮説検定を説明する.                                            |
|    |       |    |                     | GIO: データを分析するために、推定と信頼区間、検定について理解する.          |                                                                                                                  |
| 6  | 11/25 | 火  | 大島克郎<br>13:00-14:20 | ユニット6: t検定、分散分析、カイ二乗検定                        | 1) t検定を説明する.<br>2) 分散分析を説明する.<br>3) カイ二乗検定を説明する.                                                                 |
|    |       |    |                     | GIO: データを分析するために、t検定、分散分析、カイ二乗検定について理解する.     |                                                                                                                  |
| 7  | 12/1  | 月  | 大島克郎                | ユニット7: 相関分析、各種回帰分析                            | 1) 相関分析を説明する.<br>2) 回帰分析を説明する.<br>3) 重回帰分析を説明する.<br>4) ロジスティック回帰分析を説明する.                                         |
|    |       |    |                     | GIO: データを分析するために、相関分析、各種回帰分析について理解する.         |                                                                                                                  |
| 8  | 12/8  | 月  | 大島克郎                | ユニット8: 政府統計調査                                 | 1) 統計法と政府統計を説明する.<br>2) 各種政府統計を説明する.                                                                             |
|    |       |    |                     | GIO: 日本の歯科口腔保健の動向を把握するために、関係する政府統計調査について理解する. |                                                                                                                  |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士として広い視野を持ち、課題探求能力を養成するために、自ら学ぶべき課題に対し、科学的に分析された情報をもとに研究する能力を修得する。また、各自が論文から情報を共有することで、より幅の広い知識を身につける。

## 学習成果

## ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
|   | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

## カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日  | 時間          | 講 堂           |
|----|----|-----|-------------|---------------|
| 3  | 後  | 月・金 | 14:35-15:55 | 短大 3階 301講堂 他 |
|    |    |     |             |               |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

関口洋子・池田利恵・石黒一美・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依

## 成績評価

課題提出物(20%)・プレゼンテーション(60%)・レポート(20%)

## 準備学習（予習・復習）

あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

場所: 短大1階教員室

| 回数                   | 日付                               | 曜日               | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                               | 行動目標 (SBOs)                              |
|----------------------|----------------------------------|------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 16<br>17             | 10/3<br>10/6                     | 金<br>月           | 関口洋子                | ユニット7-1～3:研究データの処理<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。  | 1) データを収集する。<br>2) データ処理を実施する。           |
| 18<br>19<br>20       | 10/9<br>10/14<br>10/17           | 木<br>火<br>金      | 関口洋子<br>14:35-15:55 | ユニット8-1～3:データ整理・分析<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。  | 1) 研究データを整理する。<br>2) 研究データを分析する。         |
| 21<br>22<br>23<br>24 | 10/20<br>10/24<br>10/27<br>11/10 | 月<br>金<br>月<br>月 | 関口洋子                | ユニット9-1～4:データ分析<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。     | 1) 分析結果のまとめを作成する。<br>2) 分析結果の図表を作成する。    |
| 25<br>26<br>27       | 11/17<br>11/21<br>12/1           | 月<br>金<br>月      | 関口洋子                | ユニット10-1～2:発表準備<br>GIO:課題探求能力を養成するために、興味ある領域について研究し、知識と技術を修得する。     | 1) プレゼンテーション用資料を作成する。                    |
| 28<br>29             | 12/4                             | 木                | 関口洋子<br>9:00-11:55  | ユニット11:研究発表<br>GIO:研究成果を得るために、発表と討論を実施する。                           | 1) 研究成果を発表する。<br>2) 研究成果について討論する。        |
| 30                   | 12/8                             | 月                | 関口洋子                | ユニット12:卒業研究レポートの作成・まとめ<br>GIO:卒業研究レポートを作成ために、研究成果をレポートにまとめる技能を修得する。 | 1) プレゼンテーション用資料を修正する。<br>2) 研究レポートを提出する。 |

# 総合歯科保健指導論

火曜日 13:00～14:20  
水曜日 14:35～15:55

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生過程に基づいた保健指導と高齢者を対象とした口腔機能管理や食支援を実施するために、歯科衛生士に求められる保健指導の知識、技能について修得する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| <input type="radio"/> | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|                       | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂           |
|----|----|----|-------------|---------------|
| 3  | 後  | 火水 | 13:00-15:55 | 短大 3階 301講堂 他 |
|    |    |    |             |               |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                       | 版      | 出版社   |
|--------------|---------------------------|--------|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 | 第1版第2刷 | 医歯薬出版 |
|              |                           |        |       |

## 担当者一覧

池田亜紀子・飯島瑤子・尾関麻衣子・関口洋子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・相澤直依・石黒一美・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・木村真由美・関 奈々子・附属病院歯科衛生士

## 成績評価

客観試験・論述試験(80%)・レポート(20%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。  
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

| 回数       | 日付    | 曜日 | 担当者                                | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                    | 行動目標 (SBOs)                                                                                                                   |
|----------|-------|----|------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9        | 11/6  | 木  | 尾関麻衣子<br>13:00-14:20               | ユニット9:高齢者への食支援1                                          | 1) 要介護者等の食支援の考え方を述べる.<br>2) 栄養管理の実際を説明する.<br>3) ユニットの確認テストを実施する.                                                              |
|          |       |    |                                    | GIO:配慮を要する者への食支援を理解するために、管理栄養士が行う栄養管理の技能を身につける.          |                                                                                                                               |
| 10       | 11/11 | 火  | 飯島瑤子<br>10:35-11:55                | ユニット10:高齢者への食支援2                                         | 1) ADL, IADLの評価項目を説明する.<br>2) Barthel Indexの特徴を説明する.<br>3) 食事介助のポイントを述べる.                                                     |
|          |       |    |                                    | GIO:高齢者の食事を理解するために、アセスメント内容、評価法を把握する.                    |                                                                                                                               |
| 11<br>12 | 11/12 | 水  | 飯島瑤子<br>13:00-15:55                | ユニット11,12:高齢者への食支援3                                      | 1) 高齢者の食事の特徴を説明する.<br>2) 高齢者向けの調理を実施する.<br>3) えん下困難者用食品の調理を実施する.                                                              |
|          |       |    |                                    | GIO:高齢者の食事を理解するために、実際に調理実習を行い、調理法を身につける.                 |                                                                                                                               |
| 13       | 12/9  | 火  | 池田亜紀子<br>14:35-15:55               | ユニット13:口腔機能検査1                                           | 1) 摂食・嚥下のステップを説明する.<br>2) 摂食・嚥下のスクリーニング検査を説明する.<br>3) 間接訓練を説明する.                                                              |
|          |       |    |                                    | GIO:摂食・嚥下に関する口腔機能評価の検査法を理解するために、歯科衛生士が行う口腔機能評価の技能を身につける. |                                                                                                                               |
| 14<br>15 | 12/10 | 水  | 池田亜紀子<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55 | ユニット14,15:口腔機能検査2                                        | 1) 摂食・嚥下のステップを説明する.<br>2) 摂食・嚥下のスクリーニング検査を実施する.<br>3) 間接訓練を実施する.<br>4) 口腔機能管理を実施する.<br>5) フィードバック用紙を作成する.<br>6) 後学期のまとめを実施する. |
|          |       |    |                                    | GIO:摂食・嚥下に関する口腔機能評価の検査法を理解するために、歯科衛生士が行う口腔機能評価の技能を身につける. |                                                                                                                               |

## 本学期的学習目標（GIO）

ヘルスプロモーションの考え方に基づいた歯科保健活動を実践するために、中学校における健康教育の展開を修得する。

## 学習成果

## ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| ○ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

## カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
|   | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 後  | 火  | 13:00-14:20 | 短大 3階 301講堂 |
|    |    |    |             |             |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

池田亜紀子

## 成績評価

レポート課題(80%)・受講態度(20%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。  
講義中に終わらない作業があれば、次の講義までに進めておきましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義前・講義終了後15分 場所: 短大1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者                  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                     | 行動目標 (SBOs)                                                                                   |
|----|-------|----|----------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 11/4  | 火  | 池田亜紀子                | ユニット1: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 文京区立茗台中学校の保健活動を述べる。<br>2) 中学生の一般的特徴を述べる。<br>3) 中学生の口腔の特徴を述べる。<br>4) 中学生の食生活の特徴と栄養について説明する。 |
|    |       |    |                      | GIO: 円滑な歯科保健指導を計画するために、対象の中学校における保健情報を把握する。               |                                                                                               |
| 2  | 11/4  | 火  | 池田亜紀子<br>14:35-15:55 | ユニット2: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 学習指導案について説明する。<br>2) 健康教育の効果的な展開方法を説明する。<br>3) 学習指導案を討議する。<br>4) 教育媒体を工夫する。                |
|    |       |    |                      | GIO: 健康教育の実践能力を身につけるために、中学生における口腔の健康維持・向上に対する歯科保健活動を理解する。 |                                                                                               |
| 3  | 11/11 | 火  | 池田亜紀子                | ユニット3: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 学習指導案を討議する。<br>2) 教育媒体を工夫する。                                                               |
|    |       |    |                      | GIO: 健康教育の実践能力を身につけるために、中学生における口腔の健康維持・向上に対する歯科保健活動を理解する。 |                                                                                               |
| 4  | 11/11 | 火  | 池田亜紀子<br>14:35-15:55 | ユニット4: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 健康教育の展開を討議する。<br>2) 健康教育の実習準備を実施する。<br>3) 担当クラスのリハーサルを実施する。                                |
|    |       |    |                      | GIO: 健康教育の実践能力を身につけるために、中学生における口腔の健康維持・向上に対する歯科保健活動を理解する。 |                                                                                               |
| 5  | 11/18 | 火  | 池田亜紀子<br>10:35-11:55 | ユニット5: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 健康教育の展開を討議する。<br>2) 健康教育の実習準備を実施する。<br>3) 担当クラスのリハーサルを実施する。                                |
|    |       |    |                      | GIO: 健康教育の実践能力を身につけるために、中学生における口腔の健康維持・向上に対する歯科保健活動を理解する。 |                                                                                               |
| 6  | 11/18 | 火  | 池田亜紀子                | ユニット6: 歯科衛生教育活動                                           | 1) リハーサルの問題点を整理して改善案を討議する。<br>2) 本番前の確認事項を具体的に述べる。                                            |
|    |       |    |                      | GIO: 健康教育の実践能力を身につけるために、中学生における口腔の健康維持・向上に対する歯科保健活動を理解する。 |                                                                                               |
| 7  | 11/18 | 火  | 池田亜紀子<br>14:35-15:55 | ユニット7: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 「茗台中学校の保健指導」に参加する。<br>2) 中学生の保健指導の展開を実施する。                                                 |
|    |       |    |                      | GIO: 中学生における口腔の健康維持・向上に対する動機づけを理解するために、健康教育の実践能力を身につける。   |                                                                                               |
| 8  | 11/25 | 火  | 池田亜紀子<br>14:35-15:55 | ユニット8: 歯科衛生教育活動                                           | 1) 健康教育の評価を述べる。<br>2) 保健指導後の評価をグループで討議する。<br>3) ワークシートに指導コメントを記述する。                           |
|    |       |    |                      | GIO: 中学校での集団健康教育の効果を把握するために、事後評価法を身につける。                  |                                                                                               |

## 本学期的学習目標（GIO）

社会で連携し、国民の健康を支える歯科衛生士となるために、多様化する歯科医療に携わる他職種の役割を知り、口腔健康管理を担う歯科衛生士の役割を理解する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|                       | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| <input type="radio"/> | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
|                       | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂         |
|----|----|----|------------|-------------|
| 3  | 後  | 水  | 9:00-10:20 | 短大 3階 301講堂 |
|    |    |    |            |             |

## 教科書・参考書

| 著者・编者 | 書 名  | 版 | 出版社 |
|-------|------|---|-----|
|       | 配付資料 |   |     |
|       |      |   |     |

## 担当者一覧

五島朋幸・西脇恵子・森谷順子・田中秀弥・飯島孝守・五味治徳・岩原香織

## 成績評価

レポート(80%)・小テスト(20%)

## 準備学習（予習・復習）

ユニット1-6:他職種の仕事内容を復習しておきましょう。  
ユニット7-8:配付資料を事前に読み、歯科との関わりを確認しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:授業終了後

場所:短大3階301講堂

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者                 | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                          | 行動目標 (SBOs)                                                                                      |
|----|-------|----|---------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 10/1  | 水  | 五島朋幸                | ユニット1: 歯科を取り巻く医療環境                                             | 1) 医療職の役割を述べる.<br>2) 各職種の仕事を説明する.                                                                |
|    |       |    |                     | GIO: チーム歯科医療を理解するために、医療職の役割を認識する.                              |                                                                                                  |
| 2  | 10/7  | 火  | 西脇恵子<br>9:00-10:20  | ユニット2: 言語聴覚士の役割                                                | 1) 言語聴覚士の実態を述べる.                                                                                 |
|    |       |    |                     | GIO: チーム歯科医療を理解するために、言語聴覚士の役割を位置づける.                           |                                                                                                  |
| 3  | 10/15 | 水  | 森谷順子                | ユニット3: 栄養士の役割                                                  | 1) 栄養食事指導に必要な知識を説明する.<br>2) 口腔疾患患者の栄養管理を説明する.<br>3) 管理栄養士としてNSTに必要な知識を説明する.                      |
|    |       |    |                     | GIO: チーム歯科医療を理解するために、栄養士の役割を位置づける.                             |                                                                                                  |
| 4  | 10/21 | 火  | 五味治徳<br>9:00-10:20  | ユニット4: スポーツ歯学と他職種の役割                                           | 1) スポーツ歯学の実態を述べる.<br>2) 多職種との役割や連携について考える.                                                       |
|    |       |    |                     | GIO: 従来の歯科医療にスポーツ医学の知識を加えた健康歯科医学として理解するために、スポーツ歯学についての知識を修得する. |                                                                                                  |
| 5  | 10/28 | 火  | 田中秀弥<br>9:00-10:20  | ユニット5: 薬剤師の役割                                                  | 1) 薬剤師に必要な知識を説明する.<br>2) 薬剤師としてNSTに必要な知識を説明する.<br>3) 処方箋に書かれている内容を説明する.<br>4) 医薬品がもつ危険性について説明する. |
|    |       |    |                     | GIO: チーム歯科医療を理解するために、薬剤師の役割を位置づける.                             |                                                                                                  |
| 6  | 11/4  | 火  | 飯島孝守<br>9:00-10:20  | ユニット6: 歯科技工士の役割                                                | 1) 歯科技工士の役割分担を説明する.<br>2) エマージェンスプロファイルについて説明する<br>3) デジタル技工について説明する.                            |
|    |       |    |                     | GIO: GIO: チーム歯科医療を理解するために、歯科技工士の役割を位置づける.                      |                                                                                                  |
| 7  | 11/28 | 金  | 岩原香織<br>9:00-10:20  | ユニット7: 災害                                                      | 1) 災害を説明する.<br>2) 災害医療について述べる.<br>3) 災害時の医療救護を説明する.                                              |
|    |       |    |                     | GIO: 災害時に適切な活動を行うために、災害を理解する.                                  |                                                                                                  |
| 8  | 11/28 | 金  | 岩原香織<br>10:35-11:55 | ユニット8: 災害と歯科医療従事者                                              | 1) 災害時の歯科医療救護を説明する.<br>2) 災害時の個人識別を説明する.<br>3) 防災・減災を説明する.                                       |
|    |       |    |                     | GIO: 災害時のチーム医療を円滑に進めるために、歯科医療従事者の役割や他機関との連携を理解する.              |                                                                                                  |

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士としての専門性を構築するために、歯科衛生士の独占業務である歯科予防処置の知識を適用する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| <input type="radio"/> | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|                       | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂          |
|----|----|----|------------|--------------|
| 3  | 後  | 水  | 9:00-10:20 | 短大3階 301講堂 他 |
|    |    |    |            |              |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                          | 版   | 出版社 |
|--------------|------------------------------|-----|-----|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ<br>歯科予防処置論・歯科保健指導論 | 第1版 |     |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ 歯周病学               | 第1版 |     |

## 担当者一覧

市川順子・鈴木 恵

## 成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。  
授業で使用した配付プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:講義終了後

場所:短大1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者                        | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                | 行動目標 (SBOs)                                                                                                     |
|----|-------|----|----------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8  | 10/1  | 水  | 鈴木恵<br>13:00-14:20         | ユニット8:歯周病検査 1                                        | 1) 歯周病検査項目について説明する。<br>2) 検査結果より,必要な処置を予測する。<br>3) 歯周基本検査と歯周精密検査を比較する。<br>4) 歯科衛生士業務記録の記入法を確認する。                |
|    |       |    |                            | GIO:歯周病の病態を把握するために,歯周病検査(歯周組織検査)の手順を理解する。            |                                                                                                                 |
| 9  | 10/1  | 水  | 鈴木恵<br>14:35-15:55         | ユニット9:歯周病検査 2                                        | 1) 歯科衛生士が行う歯周病検査を選択する。<br>2) 患者に合わせた歯周病検査内容を判断する。<br>3) 歯周病検査実習の準備をする。<br>4) SPT(サポーティブ・ペリオドンタル・セラピー)の概念を述べる。   |
|    |       |    |                            | GIO:臨床的での歯周病検査の実際を理解するため,生体への配慮をふまえた検査法を知る。          |                                                                                                                 |
| 10 | 10/8  | 水  | 鈴木恵<br>13:00-14:20         | ユニット10:ファークーションプローブの扱い方                              | 1) 根分岐部病変の症状を述べる。<br>2) ファークーションプローブの用途について説明する。<br>3) ファークーションプローブの種類を列挙する。<br>4) 上顎と下顎での操作を対比する。              |
|    |       |    |                            | GIO:根分岐部病変の病態を把握するために,根分岐部病変の検査と使用器材について理解する。        |                                                                                                                 |
| 11 | 10/8  | 水  | 鈴木恵<br>14:35-15:55         | ユニット11:ロングネックキュレットの扱い方                               | 1) キュレット(グレイシー・ユニバーサル)を分類する。<br>2) スタンダードタイプとロングネックタイプを比較する。<br>3) ミニタイプを識別する。<br>4) ロングネックキュレットの特異的用途について討議する。 |
|    |       |    |                            | GIO:根分岐部病変の病態を把握するために,根分岐部病変の検査と使用器材について理解する。        |                                                                                                                 |
| 12 | 10/15 | 水  | 鈴木恵<br>13:00-14:20         | ユニット12:口腔外固定法                                        | 1) 口腔外固定法と口腔内固定法を比較する。<br>2) 口腔外固定法について系統だてる。<br>3) 口腔外固定法の利点と欠点を列挙する。<br>4) 口腔外固定法の応用できる症例を選択する。               |
|    |       |    |                            | GIO:スケーリング時のキュレットの効果的な固定法を判断するために,口腔外固定法について理解する。    |                                                                                                                 |
| 13 | 10/23 | 木  | 市川順子<br>13:00-14:20        | ユニット13:基質要因のう蝕予防                                     | 1) ショ糖とう蝕の関連性を述べる。<br>2) う蝕と代用甘味料の関連性を述べる。<br>3) う蝕予防のための糖の摂取方法を説明する。                                           |
|    |       |    |                            | GIO:効果的なう蝕予防法を知るために,う蝕誘発性を理解する。                      |                                                                                                                 |
| 14 | 10/30 | 木  | 市川順子<br>13:00-14:20        | ユニット14:う蝕リスク評価とう蝕予防管理                                | 1) う蝕の疫学を説明する。<br>2) う蝕リスク評価方法を説明する。<br>3) う蝕予防プログラムについて説明する。<br>4) 患者に合わせた予防処置法を選択する。                          |
|    |       |    |                            | GIO:患者に応じたフッ化物によるう蝕予防を実施するために,う蝕リスク評価方法と予防管理方法を修得する。 |                                                                                                                 |
| 15 | 12/12 | 金  | 市川順子<br>鈴木 恵<br>9:00-10:20 | ユニット15:総合歯科予防処置論のまとめ                                 | 1) 患者に合わせた予防処置法を選択する。<br>2) 歯周病予防処置を説明する。<br>3) う蝕予防処置を説明する。                                                    |
|    |       |    |                            | GIO:臨床で歯周病患者の再発予防に対処するために,歯周病予防処置とう蝕予防処置法を位置づける。     |                                                                                                                 |

# 総合歯科予防処置実習

水曜日 10:35～11:55

## 本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士としての臨床的専門性を体得するために、歯科衛生士の独占業務である歯科予防処置の技術を適用する。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| ○ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| ○ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂        |
|----|----|----|-------------|------------|
| 3  | 後  | 水  | 10:35-11:55 | 短大3階 実習室 他 |
|    |    |    |             |            |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                          | 版   | 出版社   |
|--------------|------------------------------|-----|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ<br>歯科予防処置論・歯科保健指導論 | 第1版 | 医歯薬出版 |
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 歯科衛生学シリーズ 歯周病学               | 第1版 | 医歯薬出版 |

## 担当者一覧

市川順子・鈴木 恵・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依・石黒一美・松澤澄枝・小泉依世・堀井幸恵・大堀英里香・木村真由美・関 奈々子・附属病院歯科衛生士

## 成績評価

実習終了時の提出物(80%)・実習態度(20%)

## 準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。  
授業で使用した配付プリントの内容を振り返り、術式や手技を復習しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:講義終了後 場所:短大1階教員室

| 回数       | 日付    | 曜日 | 担当者                                       | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                                                      | 行動目標 (SBOs)                                                                                                       |
|----------|-------|----|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1        | 10/15 | 水  | 鈴木 恵<br>14:35-15:55                       | ユニット1:口腔外固定によるキュレット操作<br>GIO:臨床でのスケーリングを実施するために、口腔外固定によるキュレット操作を身につける。                     | 1)口腔外固定について説明する。<br>2)口腔外固定の利点・欠点を列挙する。<br>3)口腔外固定でSRPを行う。<br>4)ロングネックキュレットとスタンダードフィニッシングタイプのグレーシーキュレットのSRPを比較する。 |
| 2<br>3   | 10/22 | 水  | 鈴木 恵<br>松澤澄枝<br>9:00-11:55                | ユニット2:SPT相互実習1<br>GIO:臨床での歯周治療のPDCAサイクルを理解するために、SPTにおける歯科衛生士の役割を知る。                        | 1)歯周治療の再評価としての歯周病検査を実施する。<br>2)再評価に基づいた介入を実施する。<br>3)患者のセルフケアを支援する。<br>4)患者にSPTを説明する。                             |
| 4        | 10/27 | 月  | 鈴木 恵<br>10:35-11:55                       | ユニット3:歯周病検査<br>GIO:歯周組織の破壊程度を把握するために、歯周病検査の内容と手順を身につける。                                    | 1)歯周基本検査について説明する。<br>2)歯周精密検査について説明する。<br>3)保険治療における歯周治療の基本的な流れを説明する。<br>4)歯周病検査を行うタイミングを判断する。                    |
| 5<br>6   | 10/29 | 水  | 市川順子<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55         | ユニット4:小窩裂溝填塞法相互実習<br>GIO:臨床で小窩裂溝填塞法を実施するために、口腔内相互実習を行い、術式を身につける。                           | 1)器材を準備する。<br>2)適応歯を選択する。<br>3)術式を相互で操作する。<br>4)患者対応を工夫する。                                                        |
| 7<br>8   | 11/5  | 水  | 鈴木 恵<br>松澤澄枝<br>9:00-10:20<br>13:00-15:55 | ユニット5:SPT相互実習2<br>GIO:卒直前において臨床的な歯周病検査の手順を身につけるために、さまざまな患者への配慮をふまえたSPTを理解する。               | 1)歯周病検査に熟練する。<br>2)SPTに必要な歯周病検査を判断する。<br>3)再評価での検査結果と処置を系統だてる。<br>4)SPT内容を選択する。                                   |
| 9<br>10  | 11/12 | 水  | 鈴木 恵<br>松澤澄枝<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55 | ユニット6:超音波スケーラー相互実習<br>GIO:卒直前において臨床的な超音波スケーラーの操作を身につける。                                    | 1)縁上用チップを操作する。<br>2)縁下用チップを操作する。<br>3)生体に配慮して操作する。                                                                |
| 11<br>12 | 11/19 | 水  | 鈴木 恵<br>9:00-10:20<br>13:00-15:55         | ユニット7:歯周病検査相互実習1<br>GIO:臨床での歯周基本治療を実施するために、歯周治療中の歯周病検査の必要性和患者の心理を理解する。                     | 1)歯周病検査の結果を患者に説明する。<br>2)歯周病検査の結果に基づいた介入を実施する。<br>3)歯周治療の再評価としての歯周病検査結果を予測する。<br>4)患者の心理に配慮する。                    |
| 13<br>14 | 11/26 | 水  | 鈴木 恵<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55         | ユニット8:歯周病検査相互実習2<br>GIO:臨床での歯周基本治療を実施するために、歯周治療中の歯周病検査の必要性和患者の心理を理解する。                     | 1)歯周病検査の結果を患者に説明する。<br>2)歯周病検査の結果に基づいた介入を実施する。<br>3)歯周治療の再評価としての歯周病検査結果を予測する。<br>4)患者の心理に配慮する。                    |
| 15       | 12/9  | 火  | 市川順子<br>鈴木 恵<br>9:00-10:20                | ユニット9:歯周病検査・SPT実習と小窩裂溝填塞のまとめ<br>GIO:卒業後、臨床でのう蝕予防・歯周治療を実施するために、症例に基づいた歯周病検査からSPTまでの流れを認識する。 | 1)う蝕予防の流れを確認する。<br>2)歯周治療の流れを確認する。<br>3)初診時の歯周病検査を説明する。<br>4)再評価時の歯周病検査を選択する。<br>5)検査結果に対する処置内容を具体的に述べる。          |

# 総合歯科診療補助実習

水曜日 13:00~14:20  
木曜日 10:35~11:55

## 本学期的学習目標（GIO）

多様化する臨床現場において医療の質と安全を確保することができる歯科衛生士となるために、医療安全の概念や対策について理解する。また、歯科診療補助の基本的技術を身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- |                       |                                                                   |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
| <input type="radio"/> | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| <input type="radio"/> | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

- |                       |                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|                       | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|                       | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| <input type="radio"/> | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|                       | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| <input type="radio"/> | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂                  |
|----|----|----|-------------|----------------------|
| 3  | 後  | 水  | 13:00-14:20 | 短大 3階 301講堂, 2階実習室 他 |
| 3  | 後  | 木  | 10:35-11:55 | 短大 3階 301講堂, 2階実習室 他 |

## 教科書・参考書

| 著者・編者        | 書 名               | 版   | 出版社   |
|--------------|-------------------|-----|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 | 第1版 | 医歯薬出版 |
|              |                   |     |       |

## 担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・市川順子・鈴木 恵・池田亜紀子・飯島瑤子・相澤直依・小池麻里・石黒一美・酒井有沙・島村直宏・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・木村真由美・関奈々子・中川裕美子・八木下和恵・小池里佳・竹井利香

## 成績評価

定期試験(80%)・プレゼンテーション(15%)・受講態度(5%)

## 準備学習（予習・復習）

実習内容に関係する部分の教科書を事前に読み、専門用語や術式などを理解しておきましょう。

## オフィスアワー

日時:実習終了後15分 場所:短大1階教員室

| 回数       | 日付    | 曜日 | 担当者                                                   | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                               | 行動目標 (SBOs)                                                                                                      |
|----------|-------|----|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15       | 10/3  | 金  | 関口洋子<br>9:00-10:20                                    | ユニット12:医療安全1                                                        | 1)医療事故について説明する。<br>2)グループワークの課題を説明する。<br>3)医療事故について討議する。                                                         |
|          |       |    |                                                       | GIO:臨床現場において医療の安全を確保するために、医療事故について理解する。                             |                                                                                                                  |
| 16       | 10/8  | 水  | 関口洋子<br>10:35-11:55                                   | ユニット13:医療安全2                                                        | 1)医療事故について事例をあげ、説明する。<br>2)臨床実習での医療事故の経験について討議する。<br>3)グループワークの流れを説明する。                                          |
|          |       |    |                                                       | GIO:臨床現場において医療の安全を確保するために、医療事故を認識し、手法を用いて調べるプロセスを身につける。             |                                                                                                                  |
| 17       | 10/9  | 木  | 小池里佳<br>10:35-11:55                                   | ユニット14:インプラントのメンテナンス                                                | 1)メンテナンスの目的を説明する。<br>2)メンテナンスの内容を説明する。<br>3)口腔衛生指導について説明する。<br>4)インプラント専門歯科衛生士について説明する。                          |
|          |       |    |                                                       | GIO:歯科インプラント患者に対するメンテナンスを行うために、メンテナンス内容や口腔衛生指導について理解する。             |                                                                                                                  |
| 18       | 10/15 | 水  | 関口洋子<br>10:35-11:55                                   | ユニット15:医療安全3                                                        | 1)医療事故の対策について討議する。<br>2)情報の収集法を説明する。                                                                             |
|          |       |    |                                                       | GIO:医療事故の再発防止のために、対策についてグループワークの手法を用いてまとめあげるプロセスを身につける。             |                                                                                                                  |
| 19       | 10/16 | 木  | 関口洋子                                                  | ユニット16:医療安全4                                                        | 1)自分たちで考える医療事故の事例とその対策法をプレゼンテーションする。                                                                             |
|          |       |    |                                                       | GIO:医療事故の再発防止のために、医療事故に関する情報をもとに望ましい対策についてグループで分析し、医療事故予防法について考察する。 |                                                                                                                  |
| 20       | 10/17 | 金  | 中川裕美子<br>10:35-11:55                                  | ユニット17:感染症と歯科治療                                                     | 1)HIV感染症について説明する。<br>2)バリアテクニックについて説明する。<br>3)血液暴露後の対応について討議する。<br>4)ゲストスピーカーによる講義を概説する。                         |
|          |       |    |                                                       | GIO:感染症患者に対応するために、歯科衛生士の役割について理解する。                                 |                                                                                                                  |
| 21<br>22 | 10/22 | 木  | 酒井有沙<br>島村直宏<br>関口洋子<br>相澤直依<br>13:00-15:55           | ユニット18:局所麻酔法                                                        | 1)局所麻酔の必要性を説明する。<br>2)局所麻酔法に必要な器具を選択する。<br>3)模型を用いて表面麻酔および浸潤麻酔を行う。                                               |
|          |       |    |                                                       | GIO:局所麻酔を安全に実施するために、局所麻酔薬、局所麻酔法について理解する。                            |                                                                                                                  |
| 23<br>24 | 10/29 | 水  | 関口洋子<br>小倉千幸<br>歯科技工学科教員<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55 | ユニット19:歯科材料 (暫間被覆冠:直接法, 印象採得:寒天・アルジネート連合印象採得)                       | 1)暫間被覆冠について説明する。<br>2)模型上で暫間被覆冠(一塊法)を実施する。<br>3)模型上で寒天・アルジネート連合印象のアシスタントを実施する。                                   |
|          |       |    |                                                       | GIO:適切な暫間被覆冠を作製するために、直接法による製作方法を実施する。また、連合印象採得について実施する。             |                                                                                                                  |
| 25       | 10/30 | 木  | 八木下和恵<br>10:35-11:55                                  | ユニット20:口腔に関連する全身疾患(糖尿病)                                             | 1)口腔症状を現す全身疾患を説明する。<br>2)全身疾患を有する患者の歯科治療時の注意点を討議する。                                                              |
|          |       |    |                                                       | GIO:全身疾患を有した患者に対応するために、口腔に症状を現す全身疾患を知り、それらの口腔症状の特徴を理解する。            |                                                                                                                  |
| 26       | 11/4  | 火  | 小倉千幸<br>10:35-11:55                                   | ユニット21:全身疾患と対応                                                      | 1)各疾患の口腔内所見の特徴を説明する。<br>2)各疾患の歯科診療での注意点を説明する。                                                                    |
|          |       |    |                                                       | GIO:全身疾患を有する患者に対応するために、疾患の基礎知識と歯科診療上の注意点について理解する。                   |                                                                                                                  |
| 27<br>28 | 11/5  | 水  | 小倉千幸<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55                     | ユニット22:歯科材料 (直接修復)                                                  | 1)基本器材の名称を述べる。<br>2)基本器材の使用目的を述べる。<br>3)3級窩洞における隔壁の調整を実施する。<br>4)コンポジットレジン充填の術式を説明する。<br>5)模型上でコンポジットレジン充填を実施する。 |
|          |       |    |                                                       | GIO:コンポジットレジン充填を行うために、実技を身に付ける。                                     |                                                                                                                  |
| 29       | 11/6  | 木  | 大堀英里香                                                 | ユニット23:歯科訪問診療における対応                                                 | 1)歯科訪問診療の概要について説明する。<br>2)必要な器材・薬剤と治療の流れを説明する。<br>3)歯科訪問診療時の適切な対応について説明する。                                       |
|          |       |    |                                                       | GIO:歯科訪問診療に対応するために、歯科衛生士の役割について理解する。                                |                                                                                                                  |

| 回数       | 日付    | 曜日 | 担当者                               | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                | 行動目標 (SBOs)                                                                         |
|----------|-------|----|-----------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 30       | 11/11 | 火  | 関口洋子<br>9:00-10:20                | ユニット24:口腔内スキャナー                                      | 1)口腔内スキャナーの概要について説明する.<br>2)口腔内スキャナーの操作方法について説明する.<br>3)ゲストスピーカーによる講義を概説する.         |
|          |       |    |                                   | GIO:口腔内スキャナーを患者に応用するために,口腔内スキャナーの特徴、操作方法について理解する.    |                                                                                     |
| 31<br>32 | 11/19 | 水  | 関口洋子<br>9:00-11:55<br>13:00-15:55 | ユニット25:歯科材料(仮封材・連合印象採得)                              | 1)臨床における仮封材と印象材について説明する.<br>2)臨床における仮封材・印象採得を実施する.<br>3)臨床における寒天-アルジネート精密印象採得を実施する. |
|          |       |    |                                   | GIO:適切な仮封や印象採得を行うために,臨床における仮封材・寒天-アルジネート精密印象採得を修得する. |                                                                                     |
| 33       | 12/12 | 金  | 関口洋子<br>小倉千幸<br>10:35-11:55       | ユニット26:医療安全, 周術期口腔機能管理の要点                            | 1)医療安全について要点を述べる.<br>2)周術期口腔機能管理について説明する.<br>3)医療安全, 周術期医療における歯科衛生士の役割を討議する.        |
|          |       |    |                                   | GIO:適切な歯科診療補助を行うために, 医療安全, 周術期口腔機能管理について基本的要点を考察する.  |                                                                                     |

## 本学期的学習目標（GIO）

日本語を母語としない患者さんと接した際に円滑なコミュニケーションを図るために、歯科保健・医療の分野で患者さんに対応する場面ごとでよく用いる英語表現を学習し、それらを実際に使えるように練習する。加えて、歯科に関する英語の専門用語を修得する。十分な予習と復習、授業への積極的な参加が望まれる。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
|   | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
|   | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間         | 講 堂         |
|----|----|----|------------|-------------|
| 3  | 後  | 木  | 9:00-10:20 | 短大 3階 301講堂 |
|    |    |    |            |             |

## 教科書・参考書

| 著者・編者           | 書 名                             | 版   | 出版社  |
|-----------------|---------------------------------|-----|------|
| 宮田学(編), 橋本直子(著) | 歯科英語の練習帳<br>一歯の健康づくりをサポートする英語表現 | 第1版 | 萌文書林 |
|                 |                                 |     |      |

## 担当者一覧

神田みなみ

## 成績評価

受講態度(10%)・授業内課題(30%)・定期試験(60%)

## 準備学習（予習・復習）

## オフィスアワー

日時：授業終了後10分

場所：短大3階 301講堂

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者   | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                                        | 行動目標 (SBOs)                                                    |
|----|-------|----|-------|--------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 1  | 10/2  | 木  | 神田みなみ | ユニット1: Appointment; Dental Health Activities                 | 1) 診療予約・受付に関する重要語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 1 の電話応対の英会話を練習をする。    |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんからの診察予約の電話受け答え及び歯の種類についての英語表現・語彙を修得する。    | 3) 歯の仕組みや健康に関する重要語句・語彙を覚える。<br>4) 教科書Unit 12の歯に関する英語を覚える。      |
| 2  | 10/9  | 木  | 神田みなみ | ユニット2: At the Reception Desk (1)                             | 1) 患者の目的と既往症を尋ねる重要語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 2の初診時の英会話を練習する。     |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんに対して、来院の目的と既往症を英語で尋ねるための表現・語彙を修得する。       | 3) 歯科衛生士と患者の会話のリスニングで内容を確認するとともに、聞く力を伸ばす。                      |
| 3  | 10/16 | 木  | 神田みなみ | ユニット3: Before the Treatment (1)                              | 1) 治療前の指示に関する語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 3の治療前の英会話を練習する。          |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんに治療前の指示をするための表現・語彙を修得する。                  | 3) リスニング問題で内容を確認するとともに、聞く力を伸ばす。                                |
| 4  | 10/23 | 木  | 神田みなみ | ユニット4: Before the Treatment (2)                              | 1) 患者の経過を尋ねる重要語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 5の治療と経過の英会話を練習する。       |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんに対して、前回の治療後の経過や患者の様子を英語で尋ねるための表現・語彙を修得する。 | 3) 歯科衛生士と患者の会話のリスニングで内容を確認するとともに、聞く力を伸ばす。                      |
| 5  | 10/30 | 木  | 神田みなみ | ユニット5: Taking an X-ray                                       | 1) X線撮影時の説明に関する語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 6のX線説明の英会話を練習する。       |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんに対するレントゲン撮影のための英語表現・語彙を修得する。              | 3) プリント「歯科X線撮影」と動画の内容を学習し、聞く力を伸ばす。                             |
| 6  | 11/6  | 木  | 神田みなみ | ユニット6: How to Brush Your Teeth                               | 1) 正しい歯磨きに関する重要語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 8の歯磨き指導の英語表現を練習する。     |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない患者さんに毎日の歯磨きについて英語での分かりやすい説明の仕方を修得する。          | 3) リスニング問題で内容を確認するとともに、聞く力を伸ばす。                                |
| 7  | 11/13 | 木  | 神田みなみ | ユニット7: How to Prevent Gum Disease                            | 1) 歯周病及びクリーニングに関する語句・語彙を覚える。<br>2) プリント「妊娠性歯肉炎」と動画の語句・語彙を理解する。 |
|    |       |    |       | GIO: 日本語を母語としない歯周病の患者さんに対応するために、適切な英語表現・語彙を修得する。             | 3) 教科書Unit 10のリスニング問題で聞く力を伸ばす。                                 |
| 8  | 11/20 | 木  | 神田みなみ | ユニット8: Dental Health of Infants                              | 1) 乳幼児の歯の手入れに関する語句・語彙を覚える。<br>2) 教科書Unit 11の乳幼児への英語説明を練習する。    |
|    |       |    |       | GIO: 乳幼児のお子さんの歯の手入れについて説明するための英語表現・語彙を修得する。                  | 3) プリント「幼児の歯磨き事故」と動画の内容を学習し、聞く力を伸ばす。                           |

## 歯科衛生学科 第3学年 特別授業期授業科目

|                   |    |
|-------------------|----|
| 基礎医学総論 . . . . .  | 49 |
| 歯科衛生学総論 . . . . . | 52 |
| 臨床歯科学総論 . . . . . | 55 |

# 基礎医学総論

|     |             |
|-----|-------------|
| 月曜日 | 9:00~10:20  |
| 月曜日 | 13:00~14:20 |
| 金曜日 | 13:00~14:20 |

## 本学期的学習目標（GIO）

多様化する臨床現場に対応する歯科衛生士になるために、必要な基礎医学総論の知識を身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
| ○ | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
|   | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 後  | 月  | 9:00~10:20  | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 月  | 13:00~14:20 | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 金  | 13:00~14:20 | 短大 3階 301講堂 |

## 教科書・参考書

| 著者・編者        | 書 名                           | 版 | 出版社   |
|--------------|-------------------------------|---|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 1年、2年次に使用した各専門分野系の<br>歯科衛生士教本 |   | 医歯薬出版 |
|              |                               |   |       |

## 担当者一覧

池田利恵・春原正隆・前田祐貴・佐伯周子・美原希美・田谷雄二・才木桂太郎・大島克郎・眞木吉信

## 成績評価

総論試験 (100%)

## 準備学習（予習・復習）

練習問題が配付されたら、必ず答えの理由を理解し、キーワードを覚えるようにしましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義後15分 場所: 短大1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者   | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                      | 行動目標 (SBOs)           |
|----|-------|----|-------|--------------------------------------------|-----------------------|
| 1  | 10/3  | 金  | 前田祐貴  | ユニット1:解剖学                                  | 1) 解剖学の重要事項を述べる。      |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、解剖学の知識を身につける。      |                       |
| 2  | 10/6  | 月  | 春原正隆  | ユニット2:口腔解剖学                                | 1) 口腔解剖学の重要事項を述べる。    |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、口腔解剖学の知識を身につける。    |                       |
| 3  | 10/20 | 月  | 美原希美  | ユニット3:栄養・代謝学                               | 1) 栄養・代謝学の重要事項を述べる。   |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、栄養・代謝学の知識を身につける。   |                       |
| 4  | 10/27 | 月  | 佐伯周子  | ユニット4:生理学                                  | 1) 生理学の重要事項を述べる。      |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、生理学の知識を身につける。      |                       |
| 5  | 11/7  | 金  | 池田利恵  | ユニット5:組織発生学ー1                              | 1) 組織発生学の重要事項を述べる。    |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、組織発生学の知識を身につける。    |                       |
| 6  | 11/10 | 月  | 池田利恵  | ユニット6:組織発生学ー2                              | 1) 組織発生学の重要事項を述べる。    |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、組織発生学の知識を身につける。    |                       |
| 7  | 11/17 | 月  | 田谷雄二  | ユニット7:病理学                                  | 1) 病理学の重要事項を述べる。      |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、病理学の知識を身につける。      |                       |
| 8  | 11/21 | 金  | 才木桂太郎 | ユニット8:微生物学                                 | 1) 微生物学の重要事項を述べる。     |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、微生物学の知識を身につける。     |                       |
| 9  | 11/28 | 金  | 池田利恵  | ユニット9:薬理学ー1                                | 1) 薬理学の重要事項を述べる。      |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、薬理学の知識を身につける。      |                       |
| 10 | 12/1  | 月  | 池田利恵  | ユニット10:薬理学ー2                               | 1) 薬理学の重要事項を述べる。      |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、薬理学の知識を身につける。      |                       |
| 11 | 12/5  | 金  | 眞木吉信  | ユニット11:口腔衛生学                               | 1) 口腔衛生学の重要事項を述べる。    |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、口腔衛生学の知識を身につける。    |                       |
| 12 | 12/8  | 月  | 大島克郎  | ユニット12:衛生・公衆衛生学1                           | 1) 衛生・公衆衛生学の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO:専門基礎分野科目について理解するために、衛生・公衆衛生学の知識を身につける。 |                       |

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                          | 行動目標 (SBOs)           |
|----|-------|----|------|------------------------------------------------|-----------------------|
| 13 | 12/12 | 金  | 眞木吉信 | ユニット13:衛生・公衆衛生学2                               | 1) 衛生・公衆衛生学の重要事項を述べる. |
|    |       |    |      | GIO:専門基礎分野科目について理解するために,<br>衛生・公衆衛生学の知識を身につける. |                       |
| 14 | 12/19 | 金  | 大島克郎 | ユニット14:歯科衛生統計学                                 | 1) 歯科衛生統計学の重要事項を述べる.  |
|    |       |    |      | GIO:専門基礎分野科目について理解するために,<br>歯科衛生統計学の知識を身につける.  |                       |
| 15 | 1/16  | 金  | 大島克郎 | ユニット15:衛生行政学                                   | 1) 衛生行政学の重要事項を述べる.    |
|    |       |    |      | GIO:専門基礎分野科目について理解するために,<br>歯科衛生行政学の知識を身につける.  |                       |

# 臨床歯科学総論

|     |             |
|-----|-------------|
| 火曜日 | 10:35~11:55 |
| 金曜日 | 9:00~10:20  |
| 金曜日 | 10:35~11:55 |

## 本学期的学習目標（GIO）

多様化する臨床現場に対応する歯科衛生士になるために、必要な臨床歯科学総論の知識を身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| ○ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 後  | 火  | 10:35-11:55 | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 金  | 9:00-10:20  | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 金  | 10:35-11:55 | 短大 3階 301講堂 |

## 教科書・参考書

| 著者・编者        | 書 名                          | 版 | 出版社   |
|--------------|------------------------------|---|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 1年～3年次に使用した臨床歯科医学系科目の歯科衛生士教本 |   | 医歯薬出版 |
|              |                              |   |       |

## 担当者一覧

石黒一美・関口洋子・前田宗宏・村田美貴・柵木寿男・横山正起・小見野真梨恵・上杉華子・五味治徳・八田みのり・稲田 諒・内川喜盛・白瀬敏臣・河上智美・鈴木章弘・酒井有沙・島村直宏・河合泰輔・浅海利恵子・児玉実穂・岡山浩美・町田麗子・西脇恵子・澁井武夫

## 成績評価

総論試験(100%)

## 準備学習（予習・復習）

練習問題が配付されたら、必ず答えの理由を理解し、キーワードを覚えるようにしましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義後15分 場所: 短大1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者                    | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                        | 行動目標 (SBOs)             |
|----|-------|----|------------------------|----------------------------------------------|-------------------------|
| 1  | 10/3  | 金  | 村田美貴                   | ユニット1: 歯内療法学                                 | 1) 歯内療法学の重要事項を述べる.      |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯内療法学を身につける.      |                         |
| 2  | 10/21 | 火  | 柵木寿男                   | ユニット2: 保存修復学                                 | 1) 保存修復学の重要事項を述べる.      |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 保存修復学を身につける.      |                         |
| 3  | 10/28 | 火  | 石黒一美                   | ユニット3: 歯周病学                                  | 1) 歯周病学の重要事項を述べる.       |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯周病学を身につける.       |                         |
| 4  | 10/31 | 金  | 横山正起<br>小見野真梨恵<br>上杉華子 | ユニット4: 歯科補綴学-1                               | 1) 補綴学の重要事項を述べる.        |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯科補綴学を身につける.      |                         |
| 5  | 11/21 | 金  | 五味治徳<br>八田みのり          | ユニット5: 歯科補綴学-2                               | 1) 補綴学の重要事項を述べる.        |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯科補綴学を身につける.      |                         |
| 6  | 11/28 | 金  | 稲田 諒                   | ユニット6: 口腔外科学                                 | 1) 口腔外科学の重要事項を述べる.      |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 口腔外科学を身につける.      |                         |
| 7  | 12/2  | 火  | 内川喜盛<br>河上智美           | ユニット7: 小児歯科学                                 | 1) 小児歯科学の重要事項を述べる.      |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 小児歯科学を身につける.      |                         |
| 8  | 12/5  | 金  | 鈴木章弘                   | ユニット8: 矯正歯科学                                 | 1) 矯正歯科学の重要事項を述べる.      |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 矯正歯科学を身につける.      |                         |
| 9  | 12/9  | 火  | 酒井有沙<br>島村直宏           | ユニット9: 歯科麻酔・全身管理学                            | 1) 歯科麻酔・全身管理学の重要事項を述べる. |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯科麻酔・全身管理学を身につける. |                         |
| 10 | 1/13  | 火  | 河合泰輔<br>浅海利恵子          | ユニット10: 歯科放射線学                               | 1) 歯科放射線学の重要事項を述べる.     |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯科放射線学を身につける.     |                         |
| 11 | 1/16  | 木  | 児玉実穂<br>岡山浩美<br>町田麗子   | ユニット11: 高齢者歯科学                               | 1) 高齢者歯科学の重要事項を述べる.     |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 高齢者歯科学を身につける.     |                         |
| 12 | 1/20  | 火  | 西脇恵子                   | ユニット12: 言語発達・摂食嚥下学                           | 1) 言語発達・摂食嚥下学の重要事項を述べる. |
|    |       |    |                        | GIO: 臨床歯科医学系科目について理解するために, 言語発達・摂食嚥下学を身につける. |                         |

| 回数 | 日付   | 曜日 | 担当者          | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                    | 行動目標 (SBOs)         |
|----|------|----|--------------|------------------------------------------|---------------------|
| 13 | 1/23 | 金  | 内川喜盛<br>白瀬敏臣 | ユニット13:障害者歯科学                            | 1) 障害者歯科学の重要事項を述べる. |
|    |      |    |              | GIO:臨床歯科医学系科目について理解するために, 障害者歯科学を身につける.  |                     |
| 14 | 1/27 | 火  | 関口洋子         | ユニット14:歯科診療設備材料概論                        | 1) 歯科材料の重要事項を述べる.   |
|    |      |    |              | GIO:臨床歯科医学系科目について理解するために, 歯科材料の知識を身につける. |                     |
| 15 | 1/30 | 金  | 澁井武夫         | ユニット15:臨床検査                              | 1) 臨床検査の重要事項を述べる.   |
|    |      |    |              | GIO:臨床歯科医学系科目について理解するために, 臨床検査学を身につける.   |                     |

## 本学期的学習目標（GIO）

多様化する臨床現場に対応する歯科衛生士になるために、必要な歯科衛生学総論の知識を身につける。

## 学習成果

### ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

|   |                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。                                     |
|   | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
|   | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。          |

### カリキュラムポリシー

|   |                                                                                                             |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。                  |
|   | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。                          |
|   | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。                                                        |
| ○ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
|   | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。                                     |
| ○ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。                                                        |

| 学年 | 学期 | 曜日 | 時間          | 講 堂         |
|----|----|----|-------------|-------------|
| 3  | 後  | 月  | 10:35-11:55 | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 火  | 9:00-10:20  | 短大 3階 301講堂 |
| 3  | 後  | 木  | 14:35-15:55 | 短大 3階 301講堂 |

## 教科書・参考書

| 著者・編者        | 書 名                                             | 版 | 出版社   |
|--------------|-------------------------------------------------|---|-------|
| 全国歯科衛生士教育協議会 | 1年, 2年次に使用した専門基礎分野系の歯科衛生士教本, 歯科衛生士関連科目の教科書やプリント |   | 医歯薬出版 |

## 担当者一覧

関口洋子・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依・平澤玲子

## 成績評価

総論試験(100%)

## 準備学習（予習・復習）

練習問題が配付されたら、必ず答えの理由を理解し、キーワードを覚えるようにしましょう。

## オフィスアワー

日時: 講義後15分

場所: 短大1階教員室

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者   | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                   | 行動目標 (SBOs)          |
|----|-------|----|-------|-----------------------------------------|----------------------|
| 1  | 10/6  | 月  | 池田亜紀子 | ユニット1: 歯科保健指導論－1                        | 1) 歯科保健指導論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、保健指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 2  | 10/7  | 火  | 池田亜紀子 | ユニット2: 歯科保健指導論－2                        | 1) 歯科保健指導論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、保健指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 3  | 10/16 | 木  | 飯島瑤子  | ユニット3: 歯科保健指導論－3                        | 1) 歯科保健指導論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、保健指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 4  | 10/20 | 月  | 相澤直依  | ユニット4: 歯科保健指導論－4                        | 1) 歯科保健指導論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、保健指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 5  | 10/21 | 火  | 市川順子  | ユニット5: 歯科予防処置論－1                        | 1) 歯科予防処置論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、予防処置領域の知識を身につける。 |                      |
| 6  | 10/23 | 木  | 市川順子  | ユニット6: 歯科予防処置論－2                        | 1) 歯科予防処置論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、予防処置領域の知識を身につける。 |                      |
| 7  | 10/30 | 木  | 鈴木 恵  | ユニット7: 歯科予防処置論－3                        | 1) 歯科予防処置論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、予防処置領域の知識を身につける。 |                      |
| 8  | 11/6  | 木  | 飯島瑤子  | ユニット8: 歯科予防処置論－4                        | 1) 歯科予防処置論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、予防処置領域の知識を身につける。 |                      |
| 9  | 11/10 | 月  | 平澤玲子  | ユニット9: 栄養指導論－1                          | 1) 栄養指導論の重要事項を述べる。   |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、栄養指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 10 | 11/11 | 火  | 飯島瑤子  | ユニット10: 栄養指導論－2                         | 1) 栄養指導論の重要事項を述べる。   |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、栄養指導領域の知識を身につける。 |                      |
| 11 | 11/17 | 月  | 関口洋子  | ユニット11: 歯科診療補助論－1                       | 1) 歯科診療補助論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、診療補助領域の知識を身につける。 |                      |
| 12 | 11/25 | 火  | 関口洋子  | ユニット12: 歯科診療補助論－2                       | 1) 歯科診療補助論の重要事項を述べる。 |
|    |       |    |       | GIO: 専門分野科目について理解するために、診療補助領域の知識を身につける。 |                      |

| 回数 | 日付    | 曜日 | 担当者  | ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)                     | 行動目標 (SBOs)          |
|----|-------|----|------|-------------------------------------------|----------------------|
| 13 | 12/1  | 月  | 小倉千幸 | ユニット13: 歯科診療補助論－3                         | 1) 医療安全の重要事項を述べる.    |
|    |       |    |      | GIO: 専門分野科目について理解するために, 診療補助領域の知識を身につける.  |                      |
| 14 | 12/4  | 木  | 関口洋子 | ユニット14: 歯科衛生士概論－1                         | 1) 歯科衛生士概論の重要事項を述べる. |
|    |       |    |      | GIO: 専門分野科目について理解するために, 歯科衛生士概論の知識を身につける. |                      |
| 15 | 12/11 | 木  | 関口洋子 | ユニット15: 歯科衛生士概論－2                         | 1) 歯科衛生士概論の重要事項を述べる. |
|    |       |    |      | GIO: 専門分野科目について理解するために, 歯科衛生士概論の知識を身につける. |                      |

